

奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事

電気設備					
番号	図番	図面名称	番号	図番	図面名称
01	E-01	表紙・図面リスト	28	E-25	幹線・動力設備 1・2階平面図【改修前】
02	特-01	特記仕様書（1）	29	E-26	B棟 幹線設備 1階平面図【改修前】
03	特-02	特記仕様書（2）	30	E-27	電灯設備 1・2階平面図【改修前】
04	特-03	工事区分表	31	E-28	コンセント設備 1・2階平面図【改修前】
05	E-02	付近見取図・配置図	32	E-29	弱電設備 1・2階平面図【改修前】
06	E-03	建物断面図	33	E-30	拡声・入退室管理設備 1・2階平面図【改修前】
07	E-04	B棟 受変電設備 単線結線図【改修後】	34	E-31	自動火災報知設備 1・2階平面図【改修前】
08	E-05	幹線設備 系統図【改修後】	35	E-32	構内配電線路図【改修前】
09	E-06	分電盤結線図（1）【改修後】	36	E-33	構内通信線路図【改修前】
10	E-07	分電盤結線図（2）【改修後】			
11	E-08	幹線・動力設備 1階平面図【改修後】			
12	E-09	幹線・動力設備 2階平面図【改修後】			
13	E-10	B棟 幹線設備 1階平面図【改修後】			
14	E-11	電灯設備 1階平面図【改修後】			
15	E-12	電灯設備 2階平面図【改修後】			
16	E-13	コンセント設備 1階平面図【改修後】			
17	E-14	コンセント設備 2階平面図【改修後】			
18	E-15	弱電設備 系統図【改修後】			
19	E-16	弱電設備 1階平面図【改修後】			
20	E-17	弱電設備 2階平面図【改修後】			
21	E-18	拡声設備 1階平面図【改修後】			
22	E-19	拡声設備 2階平面図【改修後】			
23	E-20	入退室管理設備 1階平面図【改修後】			
24	E-21	自動火災報知設備 系統図【改修後】			
25	E-22	自動火災報知設備 1階平面図【改修後】			
26	E-23	自動火災報知設備 2階平面図【改修後】			
27	E-24	構内通信線路図【改修後】			

(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名			図面番号	
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）				
	課長	課長補佐	係長	担当	一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章							
令和7年6月								図面名称	表紙・図面リスト	縮尺	A1:NOSCALE A3:NOSCALE	E-01

奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理工学系A棟）改修電気設備工事

I 工 事 概 要

1. 工事場所

奈良市北魚屋東町(奈良女子大学北魚屋団地西町構内)

2. 完成期限

令和8年2月27日（金曜日）

3. 建物概要

建物名称	総合研究棟A棟			
工種	模様替え			
構造	RC造			
階数	地上2階			
建築基準法による	建築面積 (㎡)	381		
	延べ面積 (㎡)	427		
消防法施行令別表第一の区分	7項（大学）			
改修面積 (㎡)	820			
備考				

4. 工事種目（●印の付いたものが対象工事種目）

工 事 種 目	建物別及び屋外				工 事 種 別			
	理工学系A棟							
●電灯設備	一式							
●動力設備	一式							
○電気自動車用充電設備								
○電熱設備								
○雷保護設備								
●受変電設備	一式							
○電力貯蔵設備								
○発電設備								
●構内情報通信網設備	一式							
●構内交換設備	一式							
○情報表示設備								
○映像・音響設備								
●拡声設備	一式							
○誘導支援設備								
○テレビ共同受信設備	一式							
○監視カメラ設備								
○駐車場管制設備								
●防犯・入退室管理設備	一式							
●火災報知設備	一式							
○中央監視制御設備								
○構内配電線路								
○構内通信線路								
●発生材処理	一式							

5. 指定部分

●無 ○有 対象部分（指定部分工期 年 月 日）

6. 概成工期

○無 ○有 令和 年 月 日（ 曜日）

（第1編1.1.2）、[第1編1.1.2]

II 工 事 仕 様

1. 共通仕様

（1） 文部科学省発注工事請負等契約規則（文部科学省訓令第二十二号）別記第1号の工事請負契約基準、現場説明書、図面44枚及び本特記仕様書__2枚によるほか、●印の付いたものを適用する。

●公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)(以下「標準仕様書」という。)

●公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)(以下「改修標準仕様書」という。)

●公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(令和7年版)(以下「標準図」という。)

●文部科学省電気設備工事標準仕様書(特記基準)(令和4年版)(以下「文科仕様書」という。)

●文部科学省電気設備工事標準図(特記基準)(令和4年版)(以下「文科標準図」という。)

●工事写真撮影要領(令和元年7月)

（2） 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。

なお、機械設備工事の特記仕様書は（ ）図、建築工事の特記仕様書は（ ）図による。

2. 特記仕様

（1）本特記仕様書の表記

1）項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用する。

2）項目に記載の〔第 編 . . . 〕内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

3）項目に記載の〔第 編 . . . 〕内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

4）項目に記載の〈第 編 . . . 〉内表示番号は、文科仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

項 目

特 記 事 項

●適用区分

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。

●風圧力

風速 (Vo= 32m/s)

地表面粗度区分（ ○ I ○ II ● III ○ IV）

●積雪荷重

建設省告示第1455号における区域 別表（ ）

この工事現場に下記のいずれかの電気保安技術者を選任する。

項 目 名	電気保安技術者
1. 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者	●
2. 1級電気工事施工管理技士の資格を有する者	●
3. 第1種電気工事士の資格を有する者	●
4. 高等学校又はこれと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者	●
5. 旧電気工事技術者検定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者	●
6. 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者	●
7. 2級電気工事施工管理技士の資格を有する者	○
8. 第2種電気工事士の資格を有する者	○
9. 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学（実験を含む）に関する科目を修めて卒業した者	○

工事用電力を構外から引き込む場合は、法令に基づく有資格者を定め、監督職員に報告する。

●施工条件

（第1編1.3.3）

〔第1編1.3.3〕

●電源周波数

●発生材の処理等

（第1編1.3.9）

〔第1編1.9.1〕

●環境への配慮

（第1編1.4.1）

〔第1編1.4.1〕

項 目

特 記 事 項

○機材の品質等

（第1編1.4.2）

〔第1編1.4.2〕

○機材の検査等機材の検査に伴う試験

（第1編1.4.4～5）

〔第1編1.4.5～6〕

○施工調査

〔第1編1.5.1～3〕

○施工の検査等施工の検査に伴う試験施工の立会い等

（第1編1.5.3～5）

〔第1編1.6.4～6〕

●完成時の提出図書

（第1編1.7.1～3）

〔第1編1.11.1～3〕

○石綿含有材料の事前調査

〔第1編1.8.2～3〕

○足場その他

（第1編2.1.1）

〔第1編2.2.2〕

○発生残土の処理

（第1編2.2.1）

〔第1編2.3.1〕

●金属管の塗装及び仕上げ

（第1編2.7.1）

〔第1編2.8.1〕

特 記 事 項

④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

（1）本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。

（2）下表に機材名が記載された製造業者等は、次の事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、次の事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は、証明となる資料等の提出を省略することができる。

○ 品質及び性能に関する試験データを整備していること。

○ 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。

○ 安定的な供給が可能であること。

○ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。

○ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。

○ 販売、保守等の営業体制を整えていること。

機材名	

監督職員の行う機材の検査及び機材検査に伴う試験は下記による。

機 材 名	検 査	試 験	摘 要

事前調査（ ○ 本工事 ○ 別途 ）

調査項目（ ○ 既存資料調査 ○ ）

調査範囲（ ○ 図示 ○ ）

調査方法（ ○ 図示 ○ ）

下記の施工部分は監督職員の施工の検査、施工の立会及び施工検査に伴う試験を受けるものとする。

施 工 部 分	検 査	立 会	試 験	摘 要

工事完成後提出する完成図等の種類及び提出部数は下記による。

名 称	体 裁 等
● 完 成 図	CADデータ（電子納品）及び電子データ
● "	原図 ●A1版（__1部） ○A3版（__部）
● "	複写図 製本（A4版黒厚紙表紙金文字入り）（__1部）
● "	複写図 仮製本 ●A1版（__2部） ●A3版（__2部）
● 保全に関する資料	●紙媒体（__1部） ●電子データ
● 工 事 写 真	●紙媒体（__1部） ●電子データ

※紙媒体はA4版ファイル綴じ、電子データはPDF形式とする。

電子納品は次による。

（1）貸与する設計図CADデータの著作権者名：__ファイル形式：__

貸与条件：貸与するCADデータを本工事における施工図又は完成図作成のため以外に使用しないこと。

（2）電子納品の対象は上記によるほか、監督職員と受注者で協議を行う。

（3）電子成果品は、提出前にウイルス対策を実施したうえで監督職員に提出する。

（4）提出方法及びファイル形式は以下による。

CADデータ：JWW、DXF及びPDF 提出方法：CD又はDVDに保存し、__部提出する。

工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有材料の事前調査を行う。

○ 別契約の関係受注者が定置したものは無償で使用できる。

○ 本工事で設置する。

「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

○ 内部足場（ ○ 種 ○ 種） ○ 外部足場（ ○ 種 ○ 種）

○ 埋戻し後の建設発生土は、監督職員が指示する構内の場所に敷均しとする。

○ __

次の露出配管は、塗装を行う。

● 屋内（ピロティ__）

○ 屋外（__）

○ 屋外に敷設する露出配管で溶融亜鉛メッキ仕上げを使用する場合は付着量300g/㎡以上とする。

●耐震措置

設備機器の固定は、次によるほか、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」（独立行政法人建築研究所監修）による。

（1）設備機器の固定は、施設の種類並びに機器の種類、重要性及び設置階に応じて、次の設計用水平地震力及び設計用鉛直地震力に対し、移動、転倒、破損などが生じないようにする。

①設計用水平地震力

機器の重量[kN]に設計用水平震度を乗じたものとする。

なお、特記なき場合は、設計用水平震度は、次による。

機 器 種 別	● 特定の施設		○ 一般の施設		
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	
上層階					
屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6
地階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6

・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。

・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの

・水槽類には燃料小出タンクを含む。

・重要機器は次のものを示す。

● 配電盤 ○ 発電装置（防災用） ○ 直流電源装置

○ 交流無停電電源装置 ○ 交換機 ○ 自動火災報知受信機

○ 中央監視装置 ○ ○

②設計用鉛直地震力

設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

（2）横引き配管等の耐震指示は、施設の種類に応じたものとする。

はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、下記による。

● 走査式埋設物調査 ○ 放射線透過検査

最大電力500〔kW〕以上の場合においても、電気工事士法（昭和35年法律第139号）に基づく有資格者により施工を行う。

フラッシュプレートは、図面に特記なき場合、（ ●金属製（ステンレス、新金属を含む） ○樹脂製 ）とする。

配線及び主回路の導体の色別は、次による。

（第2編2.1.3）

○ 配線及び主回路の導体の色別は、下記による。

電氣方式	第1相	第2相	第3相	中性相	
高 圧	三相3線式	赤	白	青	
低 圧	三相3線式	赤	接地側 白	黒	
	三相4線式	赤	青	黒	白
	単相3線式	赤（青）	接地側 白		
	単相3線式	赤	青		白
配 線	直流2線式	青	白		
	（1）分岐回路の色別	分岐前の色別による。			
	（2）発電回路の第2相	接地側の電線の色は黄色とする（無停電回路含む）			
	（3）切替回路の2次側	規定しない。			
分 電 盤 類	（4）漏電遮断器回路の接地	専用接地極とした時の接地線は、監督職員と協議し、一般接地線と色別を区別する。			
	共通事項	配線（1）～（4）による。			
	左右・上下及び遠近の別は、正面から見た状態	ア）左右の別は、左からとする。 イ）上下の別は、上からとし、直流2線式は、下からとする。 ウ）遠近の別は、近いほうからとし、直流2線式は、遠いほうからとする。			

備考

（a）配電盤類については、次による。

（1）左右、遠近の別は、各回路部分における主となる開閉器の操作側又はこれに準ずる側から見た状態とし、分電盤類による。

（2）三相回路又は単相3線式回路より分岐する回路は、分岐前の色別による。

（3）三相交流の相は、第1相、第2相、第3相の順に相回転するものとする。

（b）屋外架空配線の色別は、本表によらなくてよい。

（c）接地線の色別は、監督職員の承諾を受けること。

図面に特記なき場合は、工事区分表による。

特殊場所は下記による。

特 殊 場 所 の 内 容	適用する場所	危険場所の種類	危険物の種類
○ 湿気の多い場所			
○ 気密性を要する場所			
○ ガス蒸気危険場所			
○ 粉じん危険場所			
○ 危険物等貯蔵場所			
○ 腐食性ガスのある場所			
○ 蟻害を受けるおそれのある場所			
○ 塩害を受けるおそれのある場所			

設計事務所名

業務名

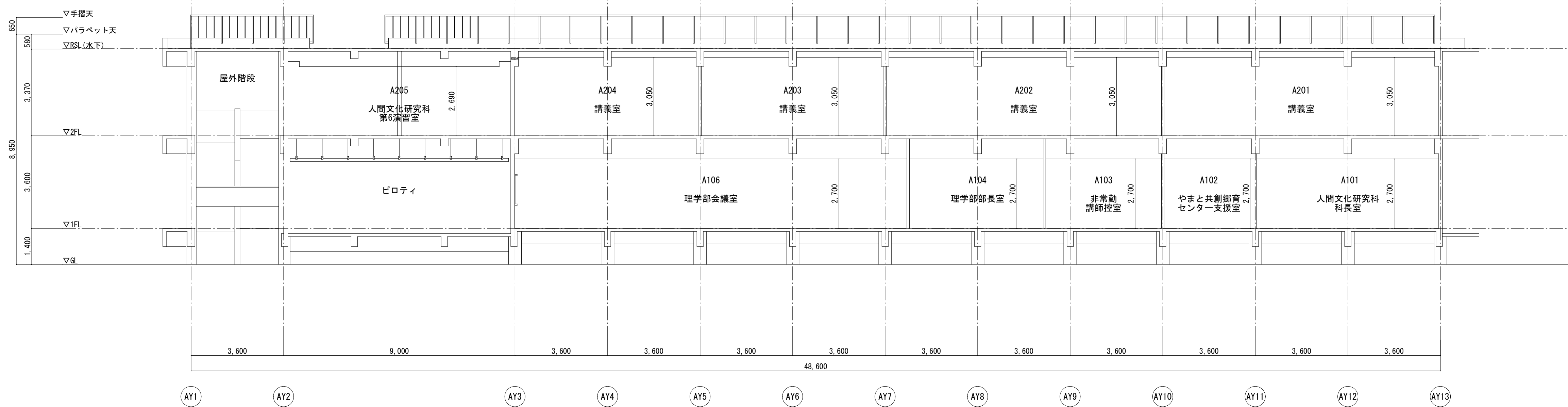
奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）

02

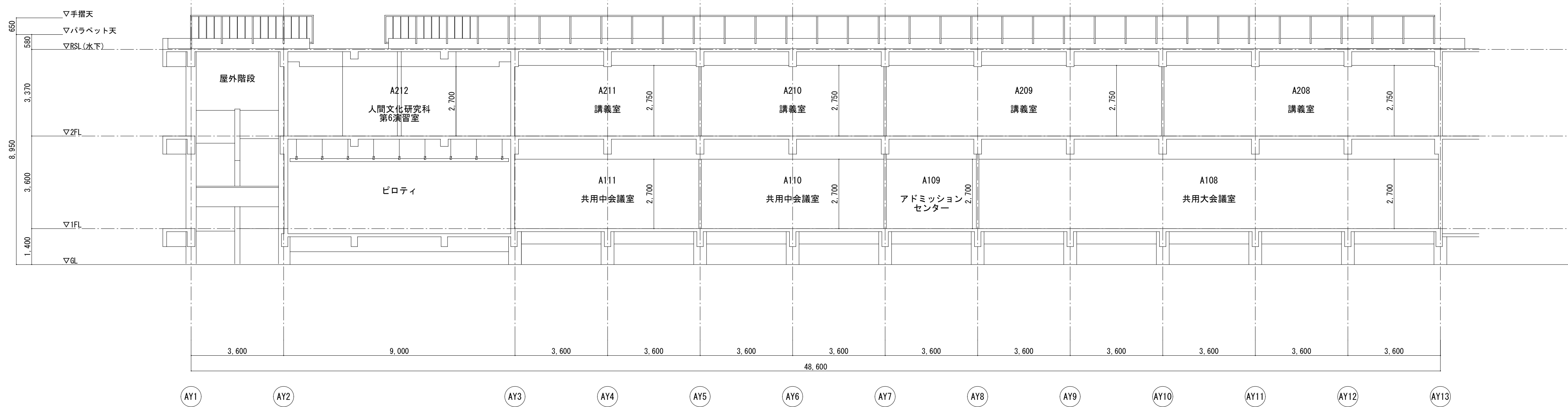
特-01

(参考図)

項 目	特 記 事 項		
●機器取付高さ	図面に特記なき場合は、表－１「機器標準取付高さ」による。		
●接地極	図面に特記なき場合は、表－２「接地極一覧表」による。		
●他工事又は 他工種との 取り合い	図面に特記なき場合は、工事区分表による。		
○電線・ケー ブル等の規格 （第2編1. 1. 1） （第6編1. 1. 1） 〔第2編1. 2. 1〕	電線・ケーブル等の規格、記号で公共仕様書に定める以外のものは下記による。		
	呼 称	規 格	
○電線保護物類 の規格 （第2編1. 2. 1～9） （第6編1. 2. 1～3）	電線保護物の規格で公共仕様書に定める以外のものは下記による。		
	呼 称	規 格	
○ケーブルの 端末処理等 （第2編2. 1. 1） 〔第2編2. 1. 2〕	ケーブルの端末処理で、端末処理材を用いて処理する場所は下記による。		
	施工箇所及びケーブル種別	摘 要	



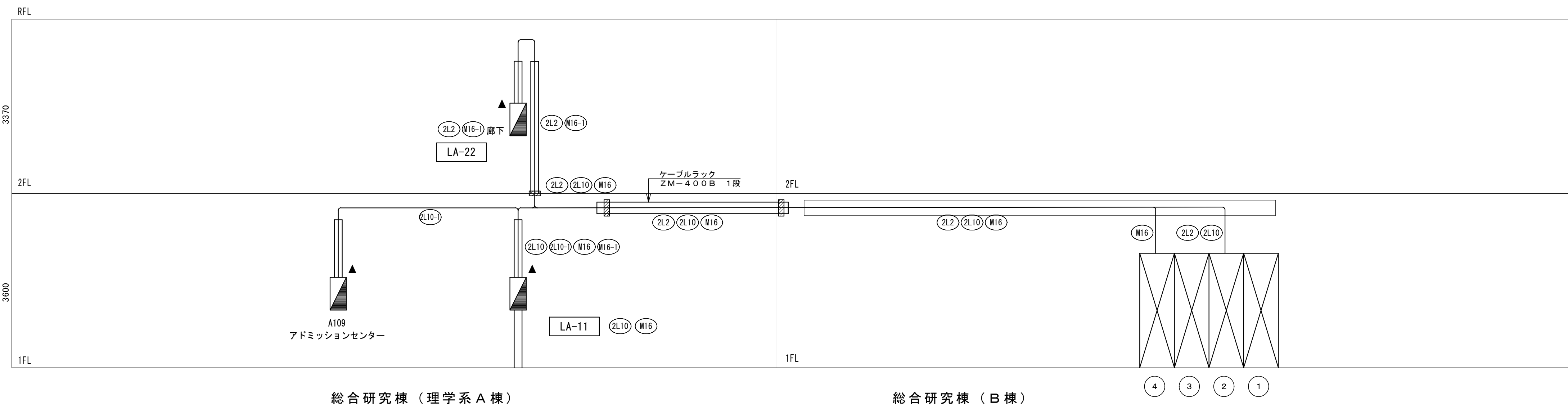
[改修前]A棟 断面図
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200



[改修後]A棟 断面図
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名			図面番号	06	
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事					株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）				
	係 長						一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章		建物断面図	縮尺 A1:S=1/100 A3:S=1/200			
令和7年6月													E-03



記号	機 器 名 称
①	低圧電灯配電盤 (1)
②	低圧電灯配電盤 (2)
③	低圧動力配電盤 (1)
④	低圧動力配電盤 (2)

注 記

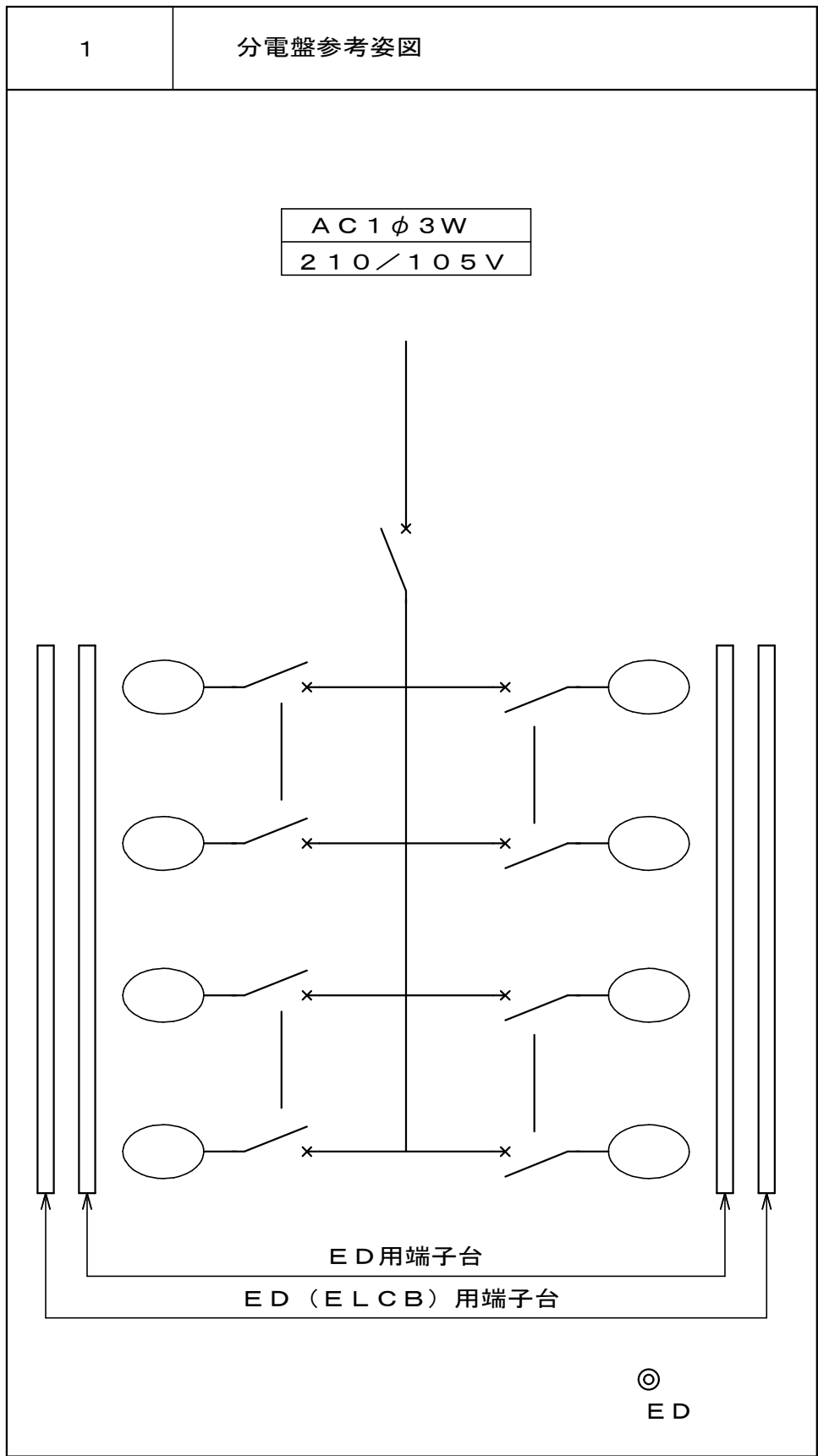
1. 幹線配線は、幹線サイズリストを参照とする。			
②L2	EM-CET60°	E5.5°×2	LA-22
②L10	EM-CET60°	E14°×2	LA-12
④L10	EM-CET14°	E2.0	JK-109
①M16	EM-CET100°	E14°×2	LA-12
①M16	EM-CET60°	E14°×2	LA-22
2. アース幹線は既設電気室内低圧配電盤より取り出す。			
3 防火区画貫通処理は、国土交通大臣認定工法とすること。（防火区画図参照）			

幹線系統図

凡 例

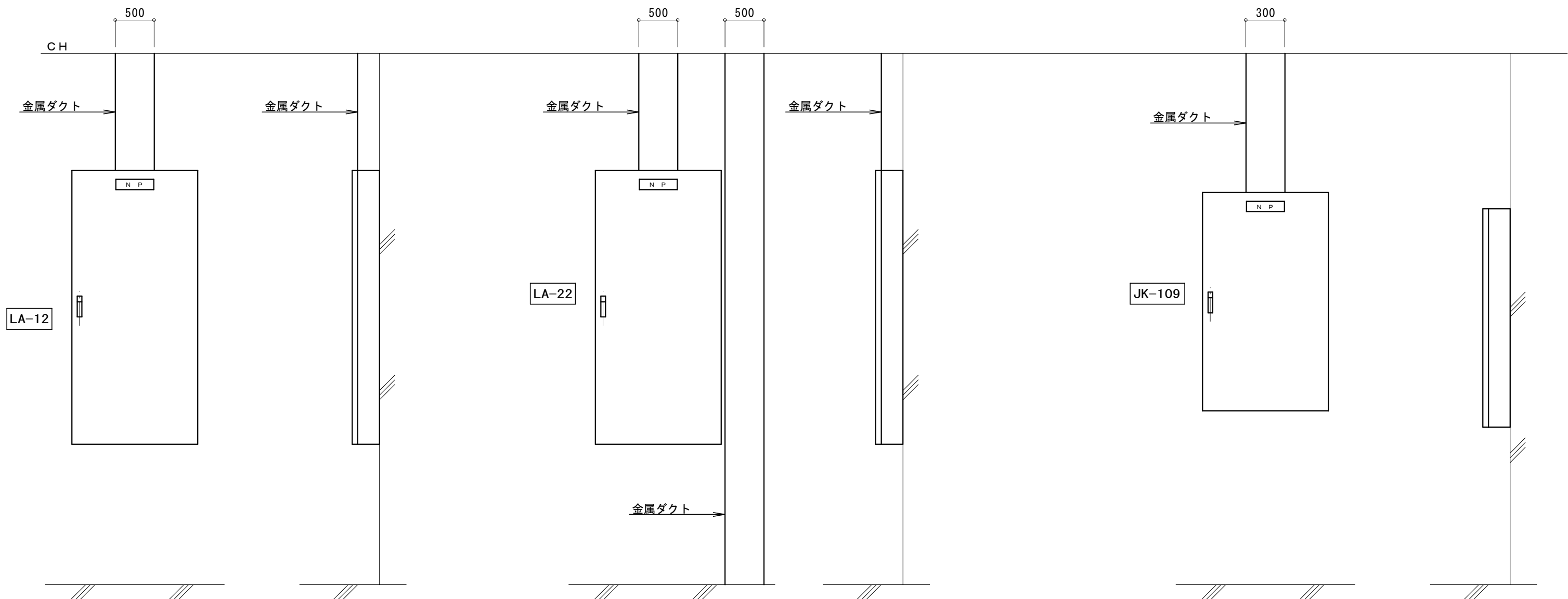
記 号	名 称	摘 要	備 考
☒	既設低圧配電盤		
▢	分電盤	盤結線図参照	
☒	電灯動力盤	盤結線図参照	
▲	ケーブル表示札		
— · —	ころがし配線		
——	隠蔽配管配線		
----	露出配管配線		
☒	防火区画貫通部	国土交通大臣認定工法	

(参考図)



- 特記事項
- 100V分岐回路で使用する2P 50AF/20AT及び50AF/30ATのMCCB (ELCB) は、JIS協約型の1PサイズMCCB (ELCB) の2P1Eを標準とする。
 - 200V分岐回路で使用する2P 50AF/20AT及び50AF/30ATのMCCB (ELCB) は、JIS協約型の1PサイズMCCB (ELCB) の2P2Eを標準とする。
 - 分電盤は、同相同列とする。
 - 漏電遮断器は、感度電流30mA、作動時間0.1秒以内の高感度・高速度形の雷インパルス不動作形とする。
 - 分電盤には、接地端子台を内部側面に設ける。(ED・ED (ELCB))
 - 分電盤類は、市販品改造可とする。
 - 盤内は、将来スペースを充分見込むものとする。
 - 分電盤、実験盤の形状は参考とする。
 - ELB接地線は緑に黄色のストライプ線とする。

(注記)			
1. 配線用遮断器の定格遮断電流は下記とする。			
分岐MCCB RC≧2.5KA			
ELCB: RC≧2.5KA 感度電流 30mA 0.1SEC			
2. 100Vで使用する分岐MCCB・ELCBはJIS協約型1Pサイズの2P1Eを使用する。			
200Vで使用する分岐MCCB・ELCBはJIS協約型1Pサイズの2P2Eを使用する。			
3. ブレーカーは新JIS規格 (JIS C 8201-2-1または2) に適合するものを使用すること。			
4. 盤形式は下記とする。			
G型: 埋込形 (外扉のある構造) (内扉のある構造)			
T型: 露出形 (外扉のある構造) (内扉のある構造)			
D型: 露出形 (外扉のない構造) (内扉のある構造)			
5. リレー制御用T/Uは4回路とする。			
6. ▼ はリモコンリレーを示す。			
7. 分電盤には、接地端子台を設けること。(ED・ED (ELB))			
8. 各分電盤は、メーカー標準品使用可能 (改造可) とする。			
9. 転倒防止処置を行うこと。			



機名称 主開閉器容量	電気方式 接続図	回 番 号	配線用遮断器				電圧 (V)	負荷容量 (VA)				負荷名称	付属機器					備考
			種別	P	AF	AT (A)		照明	空調 換気	コンセント	予 備		R/Ry	T/U	調光 T/U	R T	Wz	
LA-12 銅板組 形式:T B棟電気室より EM-CET160 2L2	AC1φ3W 210/105V EM-CET14 MCCB3P 100AF/75AT	2L10-1	MCCB	3P	50	50						JK-109						
		20	MCCB	2P2E	50	20	200	810				108 共用大会議室 照明						
		20	MCCB	2P2E	50	20	200	864				109 7F ミッションセンター他 照明						
		20	MCCB	2P2E	50	20	200				1,200	予備						
			MCCB	2P2E	50	20	200					ｽｽﾞｰｽ						
		10	MCCB	2P1E	50	20	100	198				廊下 照明						
		10	MCCB	2P1E	50	20	100	308				ピロティ 照明						
		10	MCCB	2P1E	50	20	100					予備						
		10	MCCB	2P2E	50	20	100					600						
			MCCB	2P1E	50	20	100					予備						
			MCCB	2P1E	50	20	100					600						
			MCCB	2P1E	50	20	100					ｽｽﾞｰｽ						
			MCCB	2P1E	50	20	100					ｽｽﾞｰｽ						
		20	MCCB	2P1E	50	20	100											
		20	MCCB	2P1E	50	20	100				300	108 共用大会議室 コンセント						
		20	MCCB	2P1E	50	20	100				300	108 共用大会議室 コンセント						
		20	MCCB	2P1E	50	20	100				500	108 共用大会議室 プロジェクター						
		20	MCCB	2P1E	50	20	100				300	108 共用大会議室 コンセント						
		20	MCCB	2P1E	50	20	100				300	108 共用大会議室 コンセント						
		20	MCCB	2P1E	50	20	100				500	108 共用大会議室 プロジェクター						
		20	MCCB	2P1E	50	20	100				300	110 共用中金議室 コンセント						
		20	MCCB	2P1E	50	20	100				300	110 共用中金議室 コンセント						
		20	MCCB	2P1E	50	20	100				500	110 共用中金議室 プロジェクター						
		10	MCCB	2P1E	50	20	100				300	111 共用中金議室 コンセント						
		10	MCCB	2P1E	50	20	100				300	111 共用中金議室 コンセント						
		10	MCCB	2P1E	50	20	100				500	111 共用中金議室 プロジェクター						
		10	MCCB	2P1E	50	20	100				400	廊下 自動ドア						
		10	MCCB	2P1E	50	20	100				400	廊下 コンセント						
		10	MCCB	2P1E	50	20	100					600	予備					
		10	MCCB	2P1E	50	20	100					600	予備					
			MCCB	2P1E	50	20	100					ｽｽﾞｰｽ						
			MCCB	2P1E	50	20	100					ｽｽﾞｰｽ						
			MCCB	2P1E	50	20	100					ｽｽﾞｰｽ						
			MCCB	2P1E	50	20	100					ｽｽﾞｰｽ						
		20	MCCB	2P1E	50	20	100											
		20	MCCB	2P1E	50	20	100				960	108 共用大会議室 換気扇						
		20	MCCB	2P1E	50	20	100				752	109 7F ミッションセンター他 換気扇						
		20	MCCB	2P1E	50	20	100					600	予備					
			MCCB	2P1E	50	20	100					ｽｽﾞｰｽ						
セパレーター AC3φ3W 210V B棟電気室より EM-CET100 W16	AC3φ3W 210V EM-CET38 MCCB3P 100AF/100AT	W16-1								26,026		LA-22						
		1	ECB	3P	50	50	200				3,372	108 共用大会議室 空調機						
		1	ECB	3P	50	50	200				3,372	108 共用大会議室 空調機						
		1	ECB	3P	50	30	200				0,923	109 アドミッションセンター 空調機						
		1	ECB	3P	50	50	200				2,742	110 共用中金議室 空調機						
		1	ECB	3P	50	50	200				2,742	111 共用中金議室 空調機						
LA-12計 (kW)	AC1φ3W 210V F-CuBar ED (ELB)											13,151						
												39,177						
合計 (kW)												39,177						
F-CuBar ED (ELB)	F-CuBar ED (ELB)																	
E-CuBar ED	E-CuBar ED																	

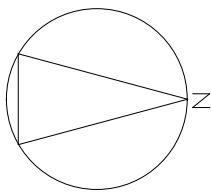
(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課						設計事務所名		業務名		図面 番号
	工事名	係 長					株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-1 8 一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章		奈良女子大学 (北魚屋) 総合研究棟A棟 改修設計業務 (設備)		
令和7年6月									分電盤結線図 (1) 【改修後】	縮尺 A1:NOSCALE A3:NOSCALE	E-06

機 器 名 称 主 開 閉 器 容 量	電 気 方 式 接 続 図	回 路 号	配 線 用 遮 断 器				電 圧 (V)	負 荷 容 量 (VA)				負 荷 名 称	付 属 機 器			備 考
			種 別	P	AF	AT (A)		照 明	空 調 換 気	コ ン セ ント	予 備		R R y	R T	M g	
LA-22 銅板製 形式：T B機電気室より EM-CET60 2L10	AC1φ3W 210/105V MCCB3P 125AF/125AT	201	MCCB	2P2E	50	20	200	570				A208 講義室 照明				
		202	MCCB	2P2E	50	20	200	570				A209 講義室 照明				
		203	MCCB	2P2E	50	20	200	408				A210 講義室 照明				
		204	MCCB	2P2E	50	20	200	408				A211 講義室 照明				
		205	MCCB	2P2E	50	20	200	324				A212 第6演習室 照明				
		206	MCCB	2P2E	50	20	200				1,200	予備				
			MCCB	2P2E	50	20	200					2x-ス				
			MCCB	2P2E	50	20	200					2x-ス				
		101	MCCB	2P1E	50	20	100	286				廊下 照明				
		102	MCCB	2P1E	50	20	100				600	予備				
			MCCB	2P1E	50	20	100					2x-ス				
			MCCB	2P1E	50	20	100					2x-ス				
		301	MCCB	2P1E	50	20	100			300		A208 講義室 コンセント				
		302	MCCB	2P1E	50	20	100			400		A208 講義室 コンセント				
		303	MCCB	2P1E	50	20	100			500		A208 講義室 プロジェクター				
		304	MCCB	2P1E	50	20	100			1,000		A208 講義室 A V電源				
		305	MCCB	2P1E	50	20	100			400		A209 講義室 コンセント				
		306	MCCB	2P1E	50	20	100			500		A209 講義室 プロジェクター				
		307	MCCB	2P1E	50	20	100			500		A209 講義室 プロジェクター				
		308	MCCB	2P1E	50	20	100			400		A209 講義室 コンセント				
		309	MCCB	2P1E	50	20	100			1,000		A209 講義室 A V電源				
		310	MCCB	2P1E	50	20	100			300		A210 講義室 コンセント				
		311	MCCB	2P1E	50	20	100			300		A210 講義室 コンセント				
		312	MCCB	2P1E	50	20	100			500		A210 講義室 プロジェクター				
		313	MCCB	2P1E	50	20	100			1,000		A210 講義室 A V電源				
		314	MCCB	2P1E	50	20	100			300		A211 講義室 コンセント				
		315	MCCB	2P1E	50	20	100			300		A211 講義室 コンセント				
		316	MCCB	2P1E	50	20	100			500		A211 講義室 プロジェクター				
		317	MCCB	2P1E	50	20	100			1,000		A211 講義室 A V電源				
		318	MCCB	2P1E	50	20	100			300		A212 第6演習室 コンセント				
		319	MCCB	2P1E	50	20	100			400		A212 第6演習室 コンセント				
		320	MCCB	2P1E	50	20	100			500		A212 第6演習室 プロジェクター				
		321	MCCB	2P1E	50	20	100			400		廊下 コンセント				
		322	MCCB	2P1E	50	20	100			300		T-21B H U B				
		323	MCCB	2P1E	50	20	100			50		T-21B ブースター				
		324	MCCB	2P1E	50	20	100				600	予備				
		325	MCCB	2P1E	50	20	100				600	予備				
			MCCB	2P1E	50	20	100					2x-ス				
			MCCB	2P1E	50	20	100					2x-ス				
			MCCB	2P1E	50	20	100					2x-ス				
		361	MCCB	2P1E	50	20	100			960		A208 講義室 換気扇				
		362	MCCB	2P1E	50	20	100			960		A209 講義室 換気扇				
		363	MCCB	2P1E	50	20	100			1,160		A210 講義室他 換気扇				
		364	MCCB	2P1E	50	20	100				600	予備				
			MCCB	2P1E	50	20	100					2x-ス				
			MCCB	2P1E	50	20	100					2x-ス				
計 (kVA) (A)	20.374 99.2							2,544	3,080	11,150	3,600					
セパレーター LA-12より EM-CET60 M16-1	AC3φ3W 210V MCCB3P 225AF/150AT	1	ELCB	3P	100	100	200		6,616			A208 講義室 空調機				
		2	ELCB	3P	100	100	200		6,616			A209 講義室 空調機				
		3	ELCB	3P	100	75	200		5,276			A210 講義室 空調機				
		4	ELCB	3P	100	75	200		5,276			A211 講義室 空調機				
		5	ELCB	3P	50	40	200		2,242			A212 第6演習室 空調機				
計 (kW)	26.026								26.026							
E-CuBar 1-L ED (ELB) E-CuBar 1-L ED																

機 器 名 称 主 開 閉 器 容 量	電 気 方 式 接 続 図	回 路 号	配 線 用 遮 断 器				電 圧 (V)	負 荷 容 量 (VA)				負 荷 名 称	付 属 機 器			備 考
			種 別	P	AF	AT (A)		照 明	空 調 換 気	コ ン セ ント	予 備		R R y	R T	M g	
JK-109 銅板製 形式：T LA-12より EM-CET14 2L10-1	AC1φ3W 210/105V MCCB3P 50AF/50AT	201	MCCB	2P1E	50	20	100					A109 7ドミナント機 機器用				
		202	MCCB	2P1E	50	20	100					A109 7ドミナント機 機器用				
		203	MCCB	2P1E	50	20	100					A109 7ドミナント機 機器用				
		204	MCCB	2P1E	50	20	100					A109 7ドミナント機 機器用				
		205	MCCB	2P1E	50	20	100					A109 7ドミナント機 機器用				
		206	MCCB	2P1E	50	20	100					A109 7ドミナント機 プロジェクター				
		207	MCCB	2P1E	50	20	100					600 予備				
			MCCB	2P1E	50	20	100					2x-ス				
計 (kVA) (A)	7.100 35.5															
E-CuBar 1-L ED (ELB) E-CuBar 1-L ED																

(参考図)	設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名		図面番号	10
		工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事					株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）		
	令和7年6月	係 長						一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章				
									図面名称	分電盤結線図（2）【改修後】	縮尺	A1: NOSCALE A3: NOSCALE

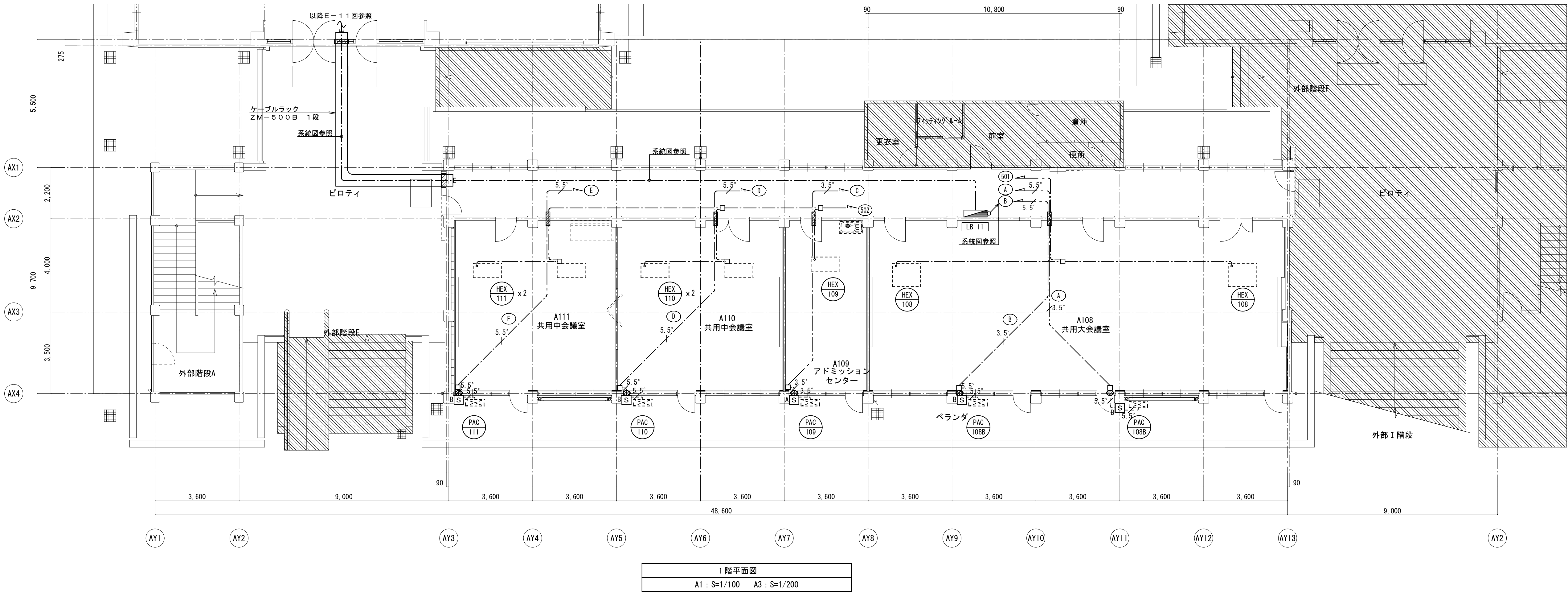


凡 例

記 号	名 称	摘 要
	電灯動力盤	盤結線図参照
	手元開閉器（屋外防水型）	
	空調室外機	機械設備工事
	空調室内機	機械設備工事
	全熱交換器	機械設備工事
	ケーブルラック	
	ケーブル配線	天井内こがし
	ケーブルラック上配線	
	隠蔽配管配線	
	露出配管配線	
	防火区画貫通部（短管工法 E 5 1）	
	穴あけ補修	
	アウトレットボックス	中型四角 浅型

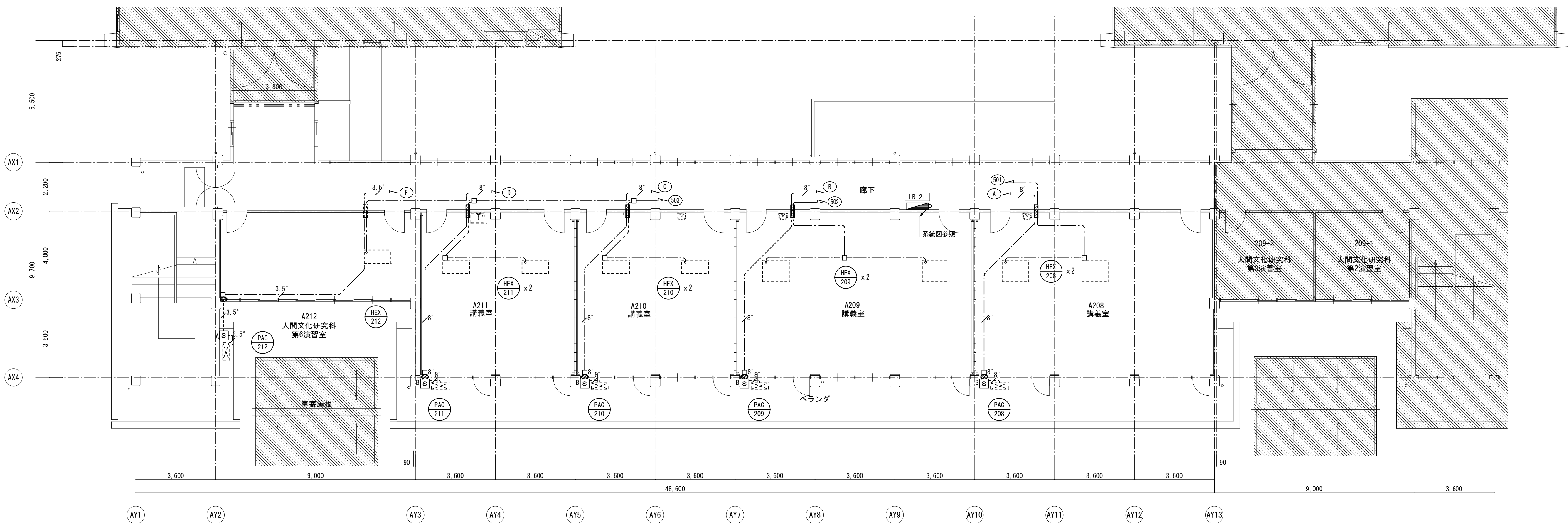
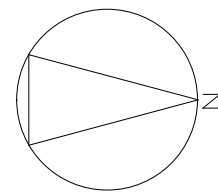
注 記

1	特記なき配管配線は下記とする。
	EM-E E F 2. 0-3 C （天井内こがし）
	EM-C E 3. 5°-4 C （天井内こがし）
	EM-C E 5. 5°-4 C （天井内こがし）
	EM-C E 8°-4 C （天井内こがし）
2	手元開閉器の種別は下記とする。
	S A MCCB3P 50AF/30AT
	S B MCCB3P 50AF/50AT
3	防火区画貫通処理は、国土交通大臣認定工法とすること。
4	分電盤への立下げ部分はダクト内入線とする。



(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名			図面番号	
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18 一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟 改修設計業務（設備）				
令和7年6月	係 長							図面名称	幹線・動力設備 1階平面図 【改修後】	縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200	E-08

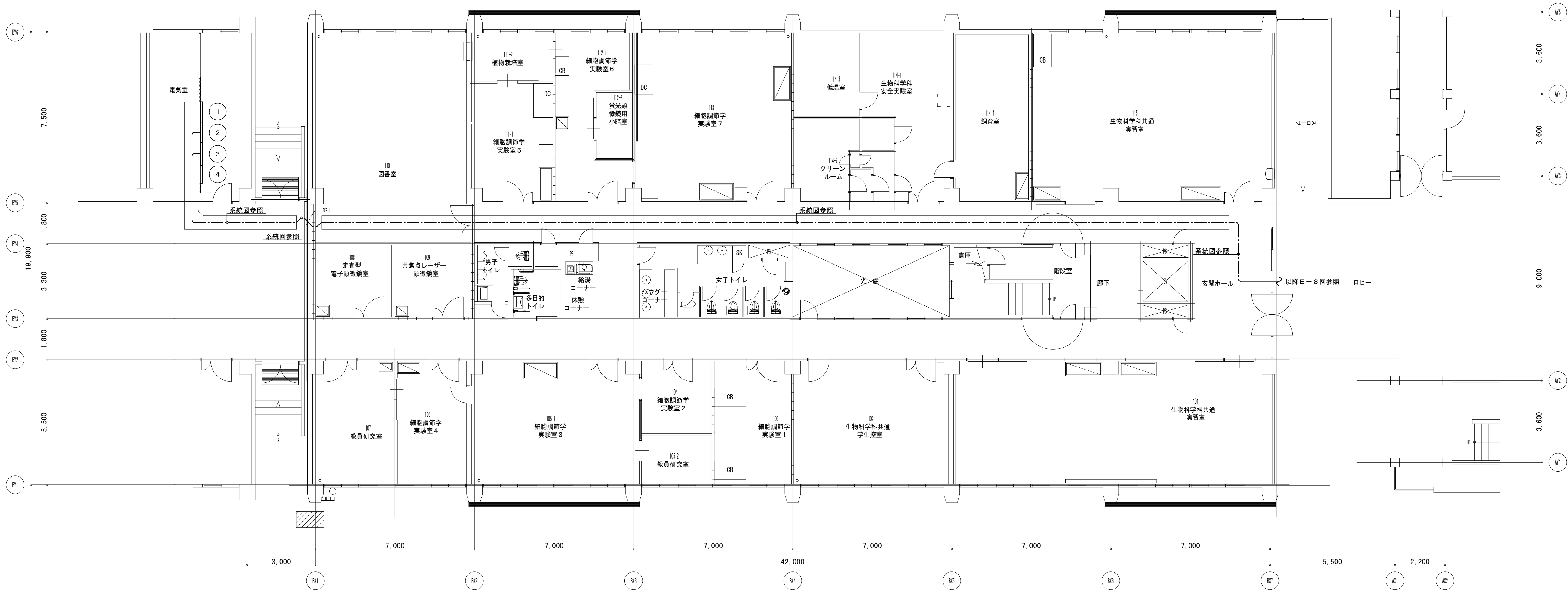


2階平面図
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名				業務名			図面番号	12	
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事					株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18				奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）				
	係 長						一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章								
令和7年6月										図面名称	幹線・動力設備 2階平面図 【改修後】	縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200	E-09	

記号	機 器 名 称
①	低圧電灯配電盤 (1)
②	低圧電灯配電盤 (2)
③	低圧動力配電盤 (1)
④	低圧動力配電盤 (2)



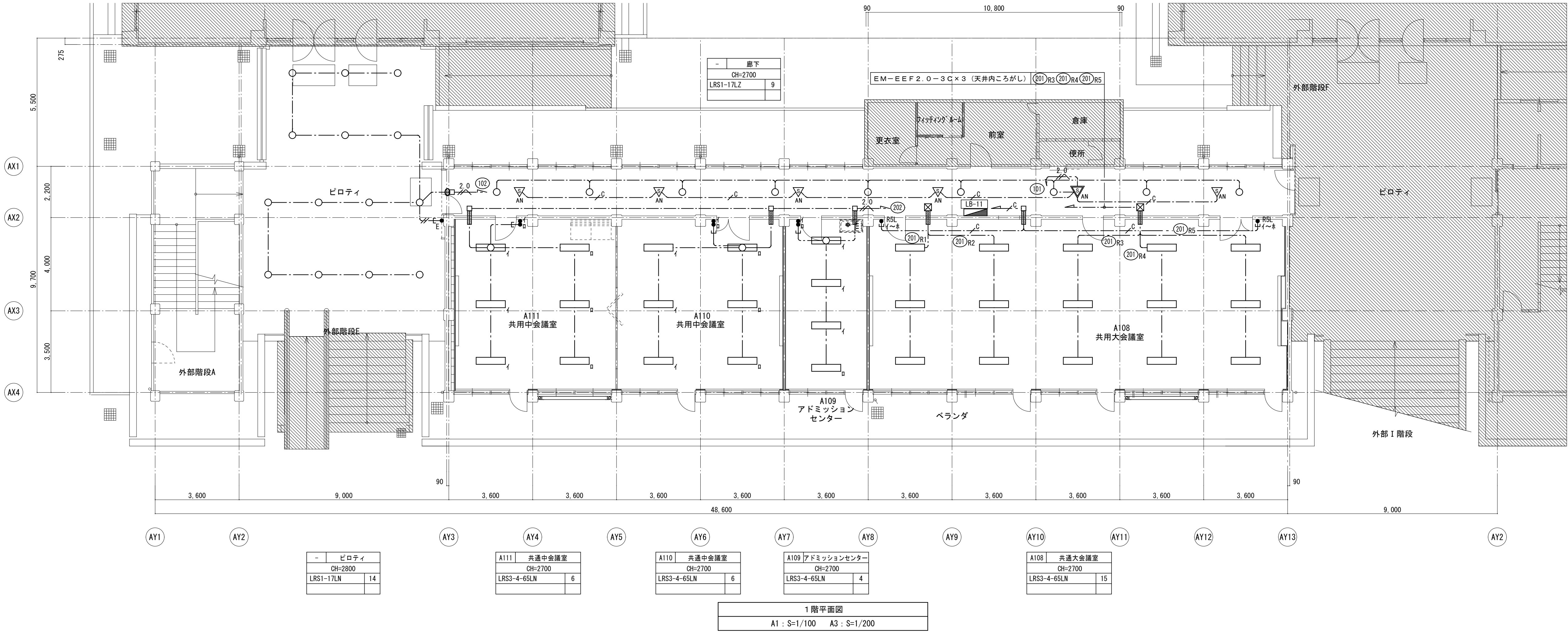
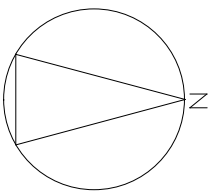
1 階平面図
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

(参考図)

(参考図)	設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課						設計事務所名		業務名		図面番号	13
		工事名		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）			
	令和7年6月	係 長											

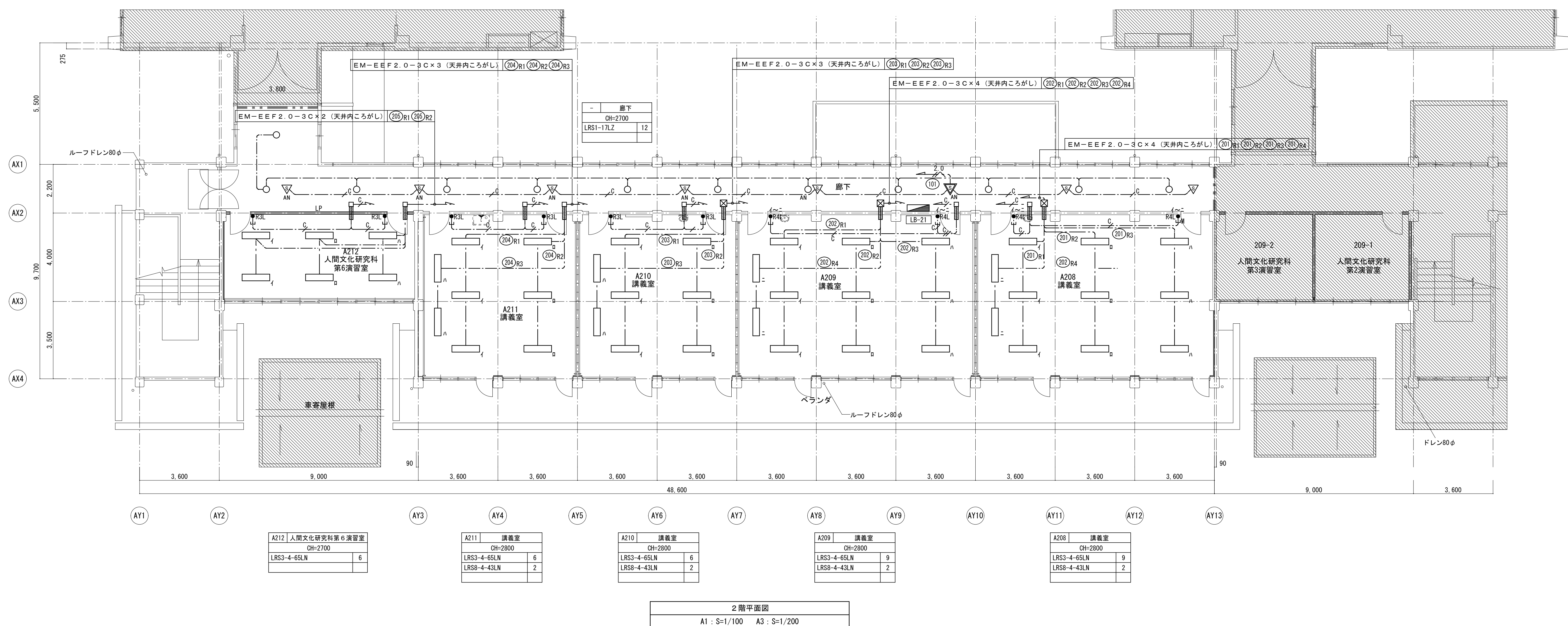
凡 例					
記 号	名 称	摘 要	記 号	名 称	摘 要
☑	電灯動力壁	壁結線図参照	— · —	ころがし配線	
□	照明器具	天井埋込又は天井直付 LED灯	——	隠蔽配管配線	
□○	照明器具	天井埋込又は天井直付 LED灯 位置ボックス付	-----	露出配管配線	
○	照明器具	壁付 LED灯			
□	照明器具	天井埋込 LED灯			
☑	照明器具	天井埋込 LED灯 位置ボックス付	☒	防火区画貫通部（短管工法 E51）	国土交通大臣認定工法
○	照明器具	天井埋込 LED灯 ダウンライト	○	穴あけ補修	
●	埋込スイッチ	1P15A×1 SUSプレート付	□	アウトレットボックス	中型四角 浅型
●	埋込スイッチ	1P15A×2 SUSプレート付	☒	プルボックス	
●R5L	リモコンスイッチ	5L	○	露出丸形ボックス	
●AS	自動点滅器				
▽AN	センサー付制御端末器	DS1-AN			
▽AN	センサー付制御端末器	DS1-AN用子機			

注 記		
1 特記なき配管配線は下記とする。		
	EM-EEF1.6-2C（天井内ころがし）	保護管（PF16）
	EM-EEF1.6-3C（天井内ころがし）	保護管（PF22）
	EM-EEF2.0-3C（天井内ころがし）	保護管（PF22）
	EM-EEF1.6-2C（天井内ころがし）	保護管（E19）
	EM-IE 1.6×2	（E19）
	EM-IE 1.6×3	（E19）
	EM-IE 2.0×2E2.0	（E19）
	EM-IE 1.6×3	（G16）
	EM-IE 1.6×6	（G22）
	EM-IE 2.0×2E2.0	（G16）
	EM-FCPEE0.9-1P（天井内ころがし）	
	EM-FCPEE0.9-1P（天井内ころがし）	保護管（MMA）
2 防火区画貫通処理は、国土交通大臣認定工法とすること。		
3 分電盤立下げ部分はダクト内入線とする。		

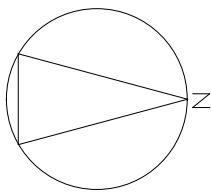


(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名			図面番号	14
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）				
	係 長					一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章		電灯設備 1階平面図 【改修後】	縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200		
令和7年6月												



設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名			15	
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18 一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟 改修設計業務（設備）				
令和7年6月	係 長							図面名称	電灯設備 2階平面図 【改修後】	縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200	E-12

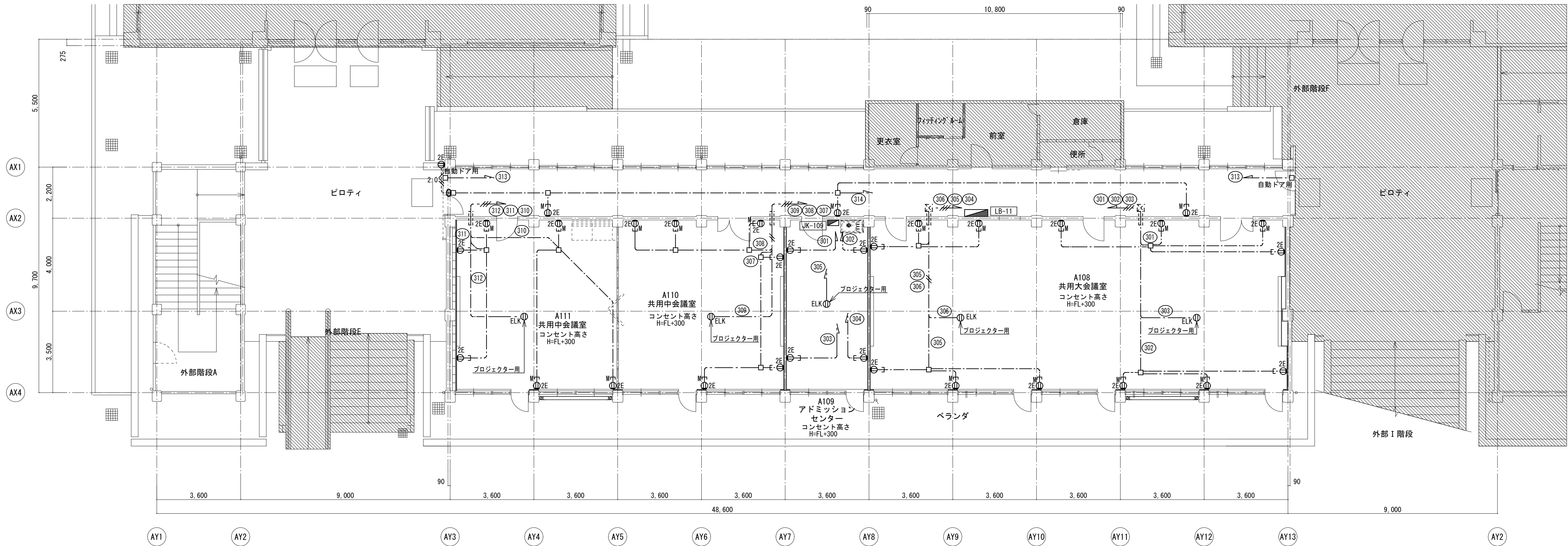


凡 例

記 号	名 称	摘 要
		盤結線図参照
	埋込壁付コンセント	2 P 1 5 A × 2 接地極付 1 2 5 V
	埋込壁付コンセント	2 P 1 5 A × 4 接地極付 1 2 5 V
	埋込天井付コンセント	2 P 1 5 A × 2 接地端子付 1 2 5 V
	露出コンセント	2 P 1 5 A × 2 接地極付 1 2 5 V
	ケーブル配線	天井内こがし
	隠蔽配管配線	
	露出配管配線	
	防火区画貫通部 (短管工法 E 5 1)	国土交通大臣認定工法
	防火区画貫通部 (短管工法)	電灯設備と共用
	穴あけ補修	
	アウトレットボックス	中型四角 浅型
	プルボックス	2 0 0 × 2 0 0 × 1 0 0
	露出丸形ボックス	

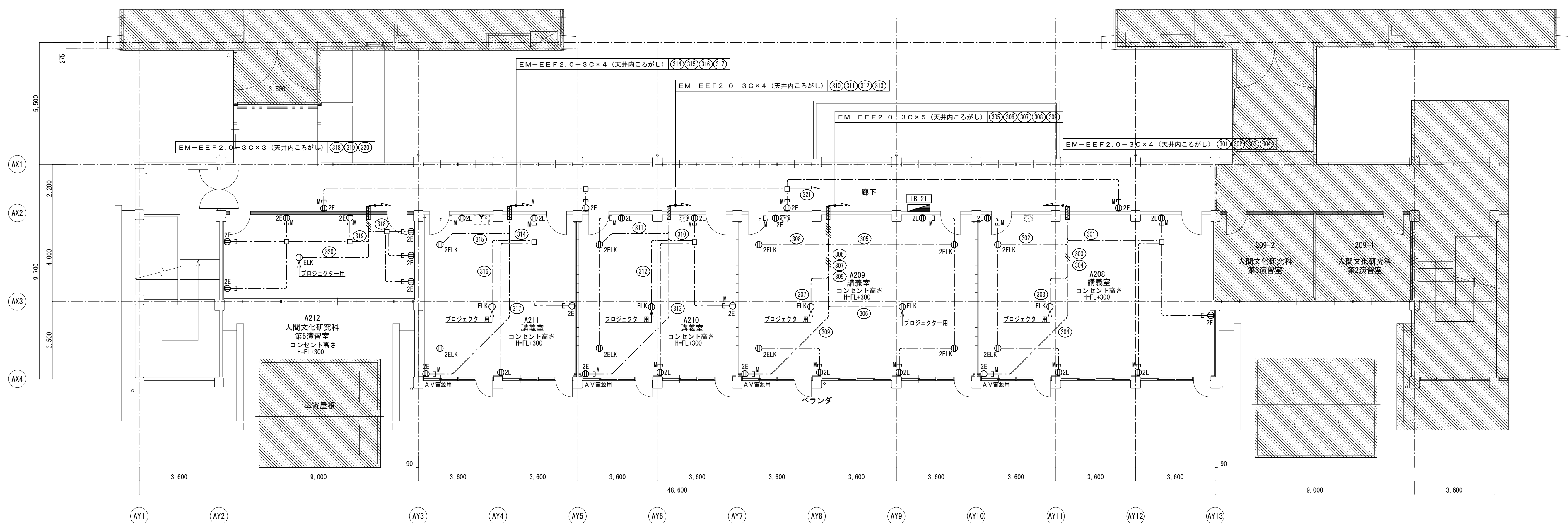
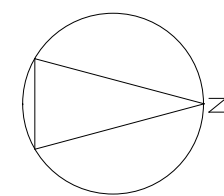
注 記

1 特記なき配管配線は下記とする。			
-----	EM-IE2.0×2 E2.0	(E19)	
—ε—	EM-EEF2.0-3C(1CE)	(天井内こがし)	保護管 (PF22)
—//—	EM-EEF2.0-3C(1CE)×2	(天井内こがし)	
—///—	EM-EEF2.0-3C(1CE)×3	(天井内こがし)	
—////—	EM-EEF2.0-3C(1CE)×4	(天井内こがし)	
—/////—	EM-EEF2.0-3C(1CE)×5	(天井内こがし)	
—//////—	EM-EEF2.0-3C(1CE)×6	(天井内こがし)	
—ε ^M —	EM-EEF2.0-3C(1CE)	(天井内こがし)	保護管 (MMA)
—ε ^E —	EM-EEF2.0-3C(1CE)	(天井内こがし)	保護管 (E25)
2 分電盤立下げ部分はダクト内入線とする。			



(参考図)

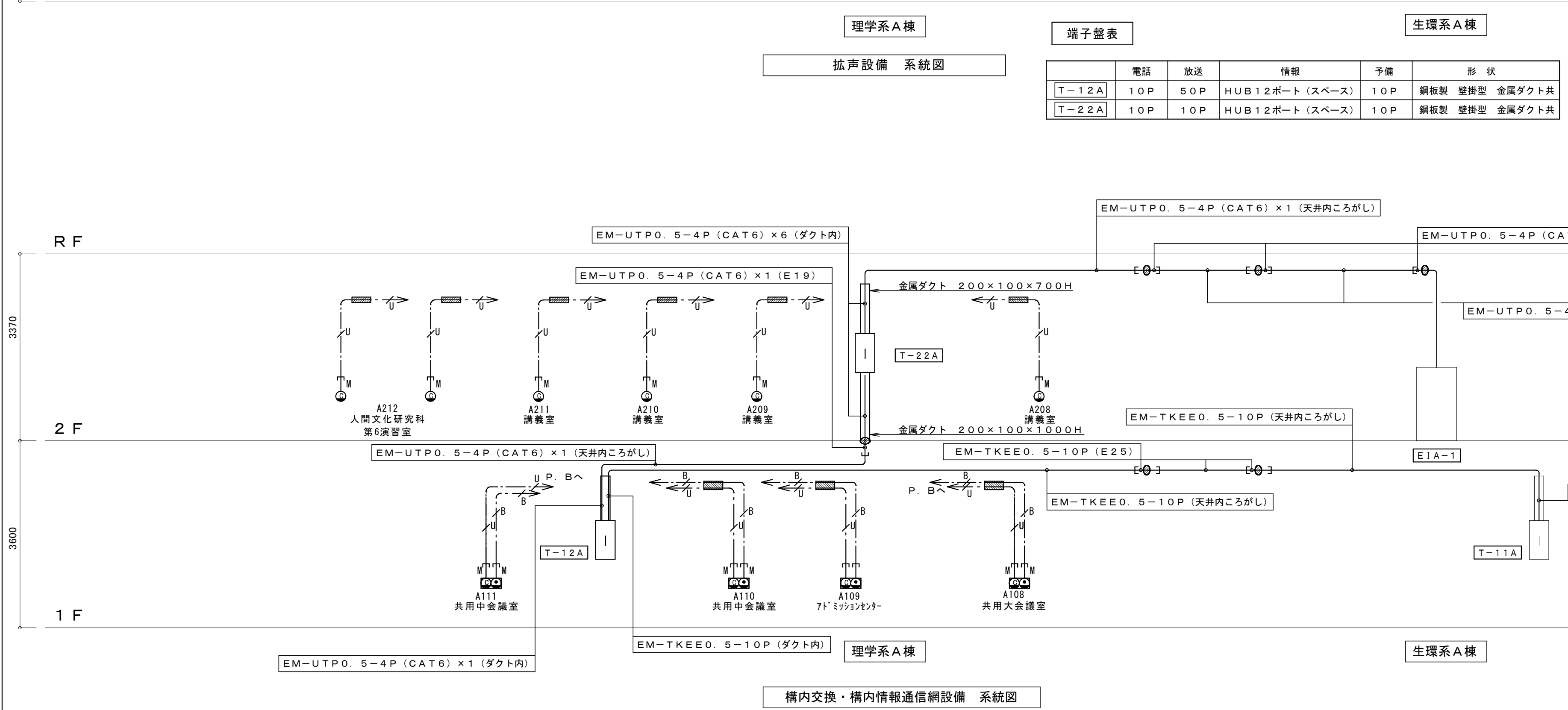
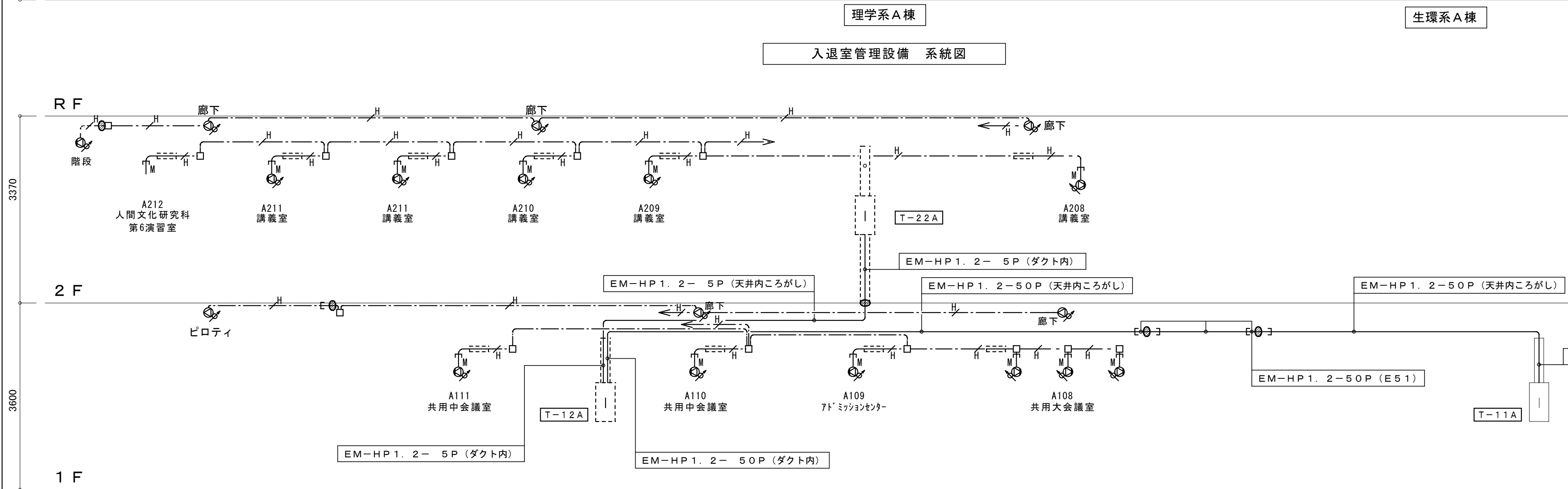
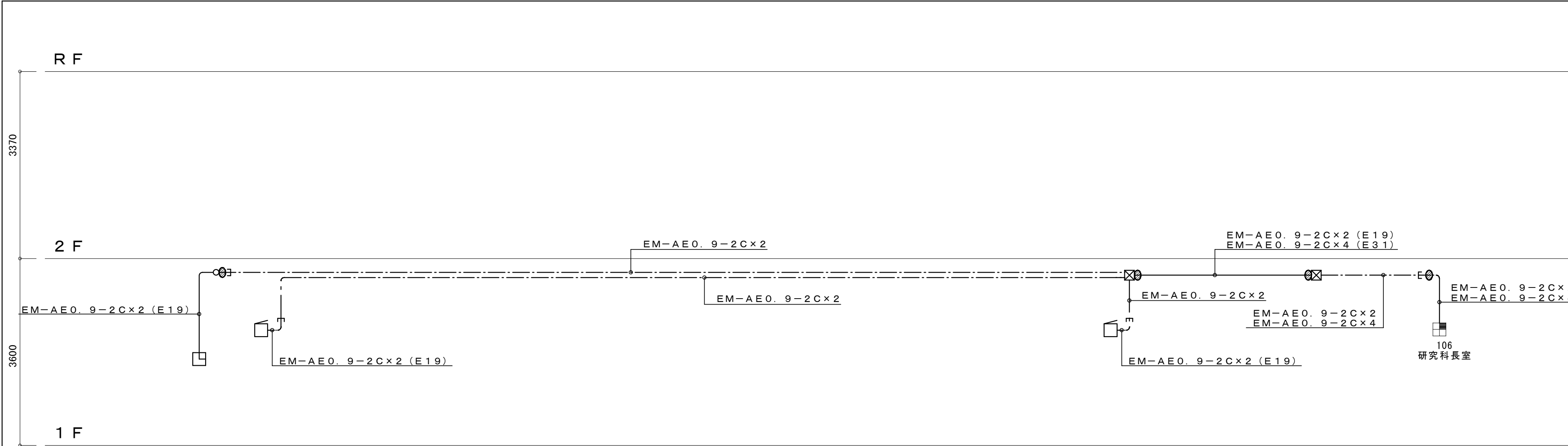
設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名			図面番号	
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18 一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟 改修設計業務（設備）				
令和7年6月	係 長							図面名称	コンセント設備 1階平面図 【改修後】	縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200	E-13



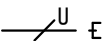
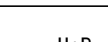
2階平面図
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課						設計事務所名		業務名		図面番号
	工事名	係	長				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18 一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟 改修設計業務（設備）		
令和7年6月									コンセント設備 2階平面図 【改修後】	縮尺 A1:S=1/100 A3:S=1/200	E-14








凡 例		
記 号	名 称	摘 要
[SB]	光成端箱	既設
[=]	端子盤	端子盤リスト参照（HUBは別途工事）
⊙	情報受口	8極8芯 CAT6
⊙⊙	電話・情報複合アウトレット	電話×1・情報×1
⊙	天井埋込スピーカ	1W
⊙	壁掛スピーカ	1W
[]	電気錠制御装置	既設
[]	カードリーダー	取外し再取付
[]	異常通知ブザー	取外し再取付
— · —	ケーブル配線	天井内こがし
— — —	隠蔽配管配線	
-----	露出配管配線	
[]	防火区画貫通部（短管工法 E51）	国土交通大臣認定工法
⊙	穴あけ補修	
[]	アウトレットボックス	中型四角 浅型
[]	ブルボックス	200°×100

注 記		
1 特記なき配管配線は下記とする。		
(構内情報通信網・構内交換設備)		
 E.	EM-UTP0. 5-4P×1 (天井内こがし)	立下り保護管 (PF16)
 E ^M	EM-UTP0. 5-4P×1 (天井内こがし)	立下り保護管 (MMA)
 E ^M	EM-BTIEE0. 4-2P×1 (天井内こがし)	立下り保護管 (MMA)
 E.	EM-UTP0. 5-4P×1 (天井内こがし)	立下り保護管 (PF22)
	EM-BTIEE0. 4-2P×1 (天井内こがし)	
(拡声設備)		
 H	EM-HP1. 2-3C (天井内こがし)	
 H	EM-HP1. 2-3C (天井内こがし)	立下り保護管 (MMA)
 H	EM-HP1. 2-3C (E19)	
2 防火区画貫通処理は、国土交通大臣認定工法とすること。		
3 HUB壁及び端子壁への立下げ部分はダクト内入線とする。		
4 特記なきブルボックス寸法は下記による。		
<input checked="" type="checkbox"/> A	P.B 300×300×200	
<input checked="" type="checkbox"/> B	P.B 400×400×200	

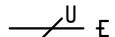
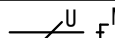
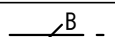
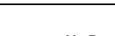
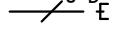
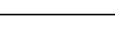


(参考図)

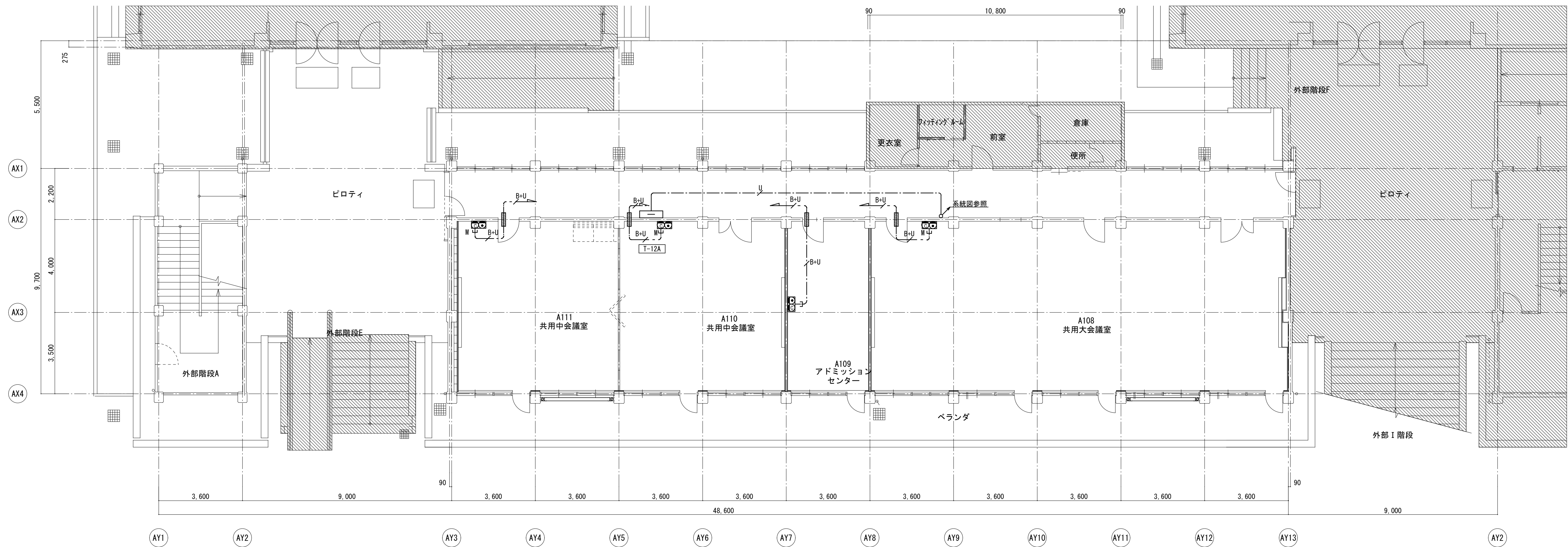
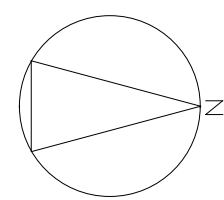
(参考図)	設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課						設計事務所名		業務名		図面番号	18	
		工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事					株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2ー2ー18		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟 改修設計業務（設備）				
	係 長							一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章					E-15	
令和7年6月									図面名称	弱電設備 系統図 【改修後】		縮尺	A1:NOSCALE A3:NOSCALE	

凡 例

記 号	名 称	摘 要
	光成端箱	既設
	端子盤	端子盤リスト参照（HUBは別途工事）
	情報受口	8 極 8 芯 C A T 6
	電話・情報複合アウトレット	電話×1・情報×1
— . . .	ケーブル配線	天井内 ころがし
————	隠蔽配管配線	
-----	露出配管配線	
	防火区画貫通部（短管工法 E 5 1）	国土交通大臣認定工法
	穴あけ補修	
□	アウトレットボックス	中型 四角 浅型
⊠	プルボックス	

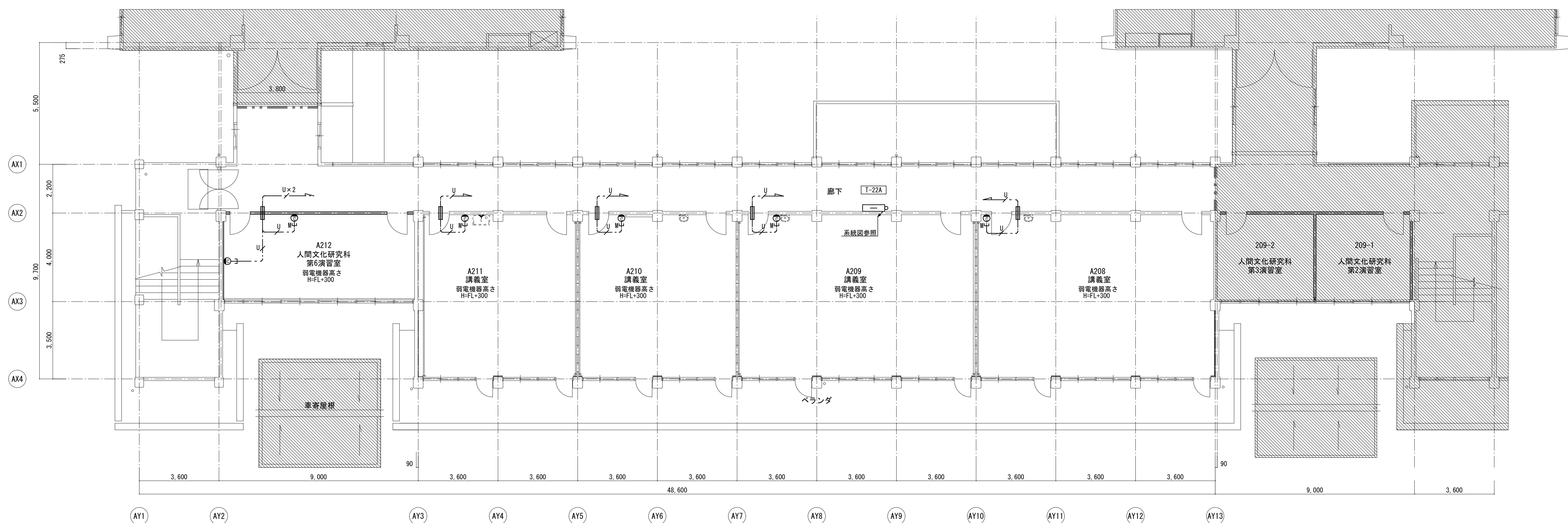
23

1 特記なき配管配線は下記とする。			
(構内情報通信網・構内交換設備)			
	EM-UTPO. 5-4P x 1	(天井内ころがし)	立下り保護管 (PF16)
	EM-UTPO. 5-4P x 1	(天井内ころがし)	立下り保護管 (MMA)
	EM-BTIEE0. 4-2P x 1	(天井内ころがし)	
	EM-UTPO. 5-4P x 1	(天井内ころがし)	立下り保護管 (PF22)
	EM-BTIEE0. 4-2P x 1	(天井内ころがし)	
	EM-UTPO. 5-4P x 1	(天井内ころがし)	立下り保護管 (MMA)
	EM-BTIEE0. 4-2P x 1	(天井内ころがし)	
	EM-SM-4C	(E31)	
2 防火区画貫通処理は、国土交通大臣認定工法とすること。			
3 HUB盤及び端子盤への立下げ部分はダクト内入線とする。			
4 特記なきブルボックス寸法は下記による。			
	P.B 300 x 300 x 200		
	P.B 400 x 400 x 200		



(参考図)

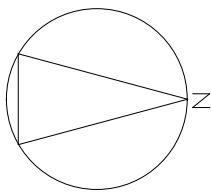
設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名		図面番号	19
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18 一級建築士大田登穂 第264826号 西田泰章		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟 改修設計業務（設備）			
令和7年6月	係長							図面名称	弱電設備 1階平面図 【改修後】	縮尺 A1:S=1/100 A3:S=1/200	E-16



(参考図)

20

E-

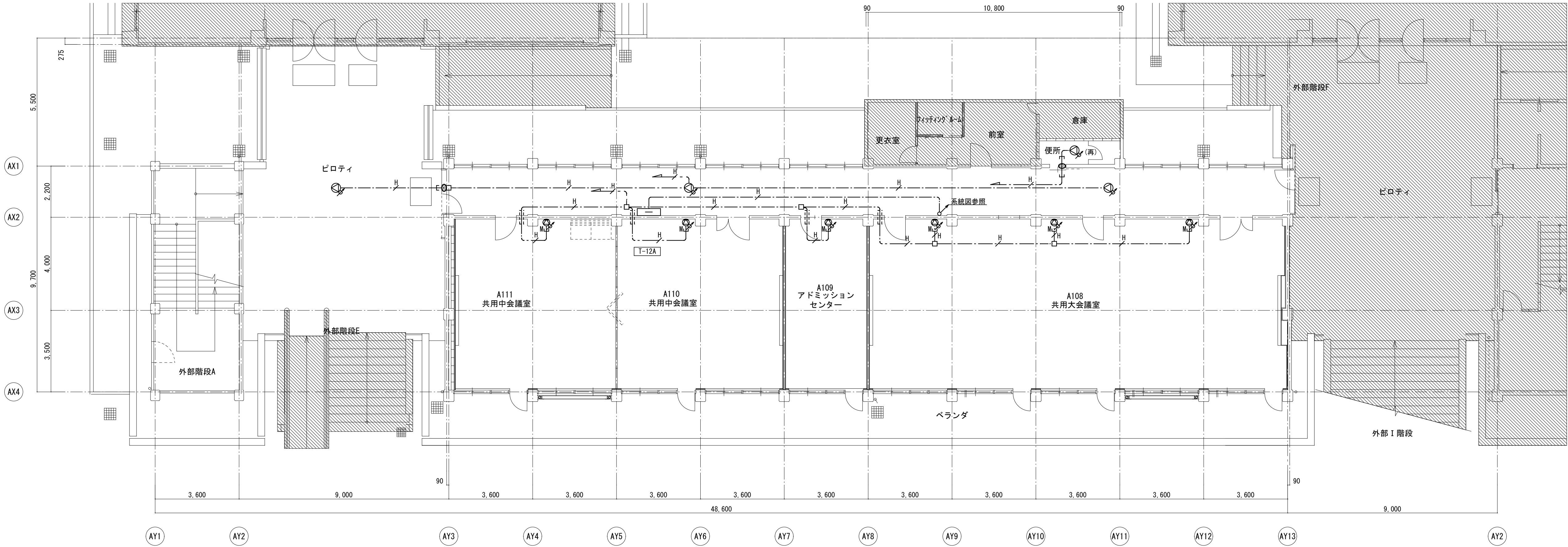


凡 例

記 号	名 称	摘 要
	端子盤	
	天井埋込スピーカ	1W A T T 付
	壁掛スピーカ	1W A T T 付
	ケーブル配線	天井内ころし
	隠蔽配管配線	
	露出配管配線	
	防火区画貫通部（短管工法）	弱電設備と共用
	穴あけ補修	
	アウトレットボックス	中型四角 浅型

注 記

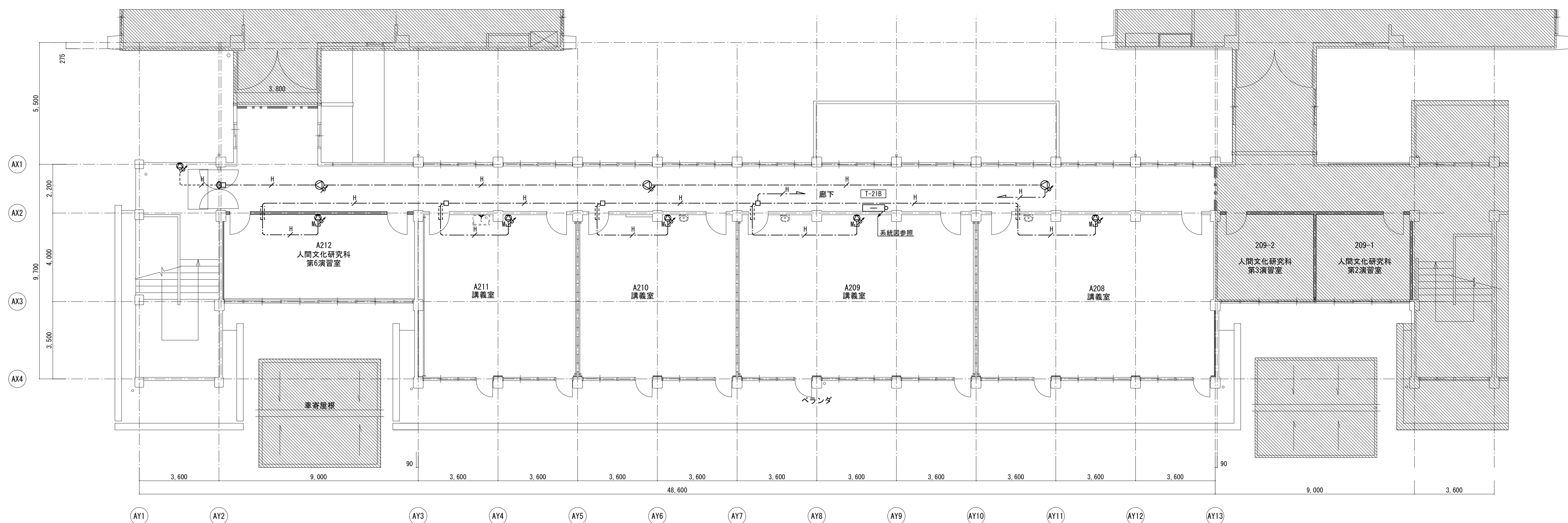
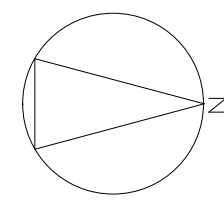
1 特記なき配管配線は下記とする。		
	EM-HP1. 2-3 C	（天井内ころし）
	EM-HP1. 2-3 C	（天井内ころし） 立下り保護管（MMA）
	EM-HP1. 2-3 C	（E19）
	EM-HP1. 2-3 C	（G16）
2 防火区画貫通処理は、国土交通大臣認定工法とすること。		
3 端子盤への立下げ部分はダクト内入線とする。		



1 階平面図
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

(参考図)

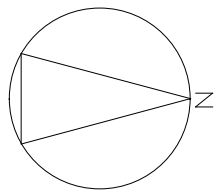
設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名			図面番号	21
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）				
	係 長					一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章		図面名称	縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200		
令和7年6月						拡声設備 1階平面図 【改修後】						



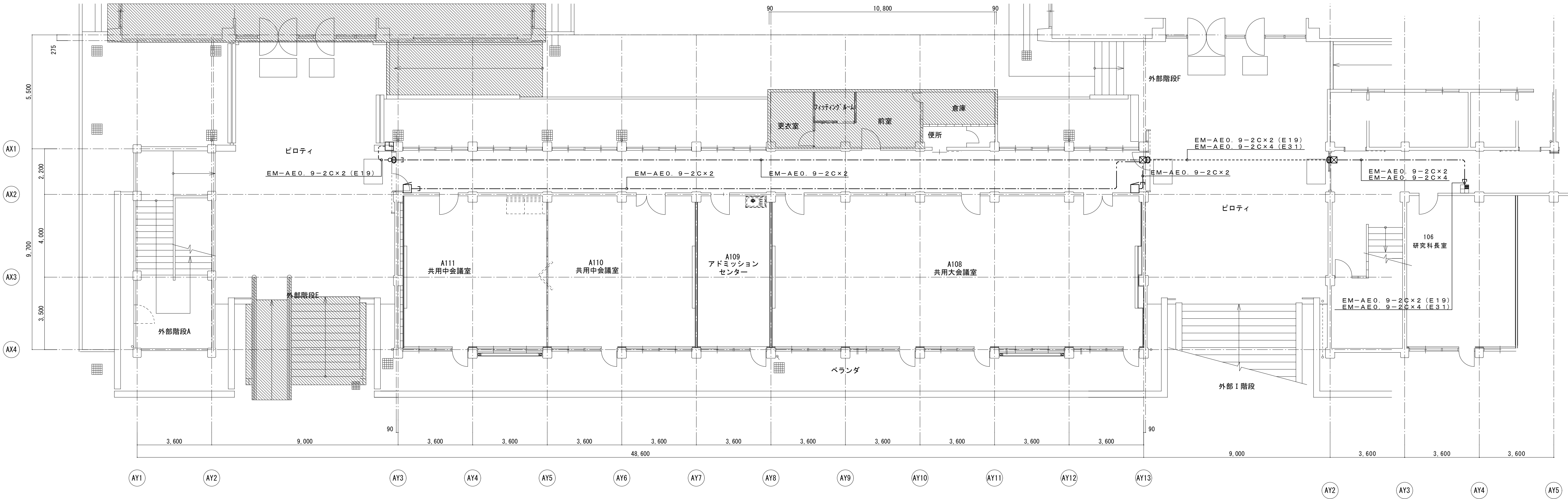
2 階平面図
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名			図面番号	22	
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事					株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）				
	係 長						一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章						
令和7年6月								図面名称	拡声設備 2階平面図 【改修後】		縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200	E-19



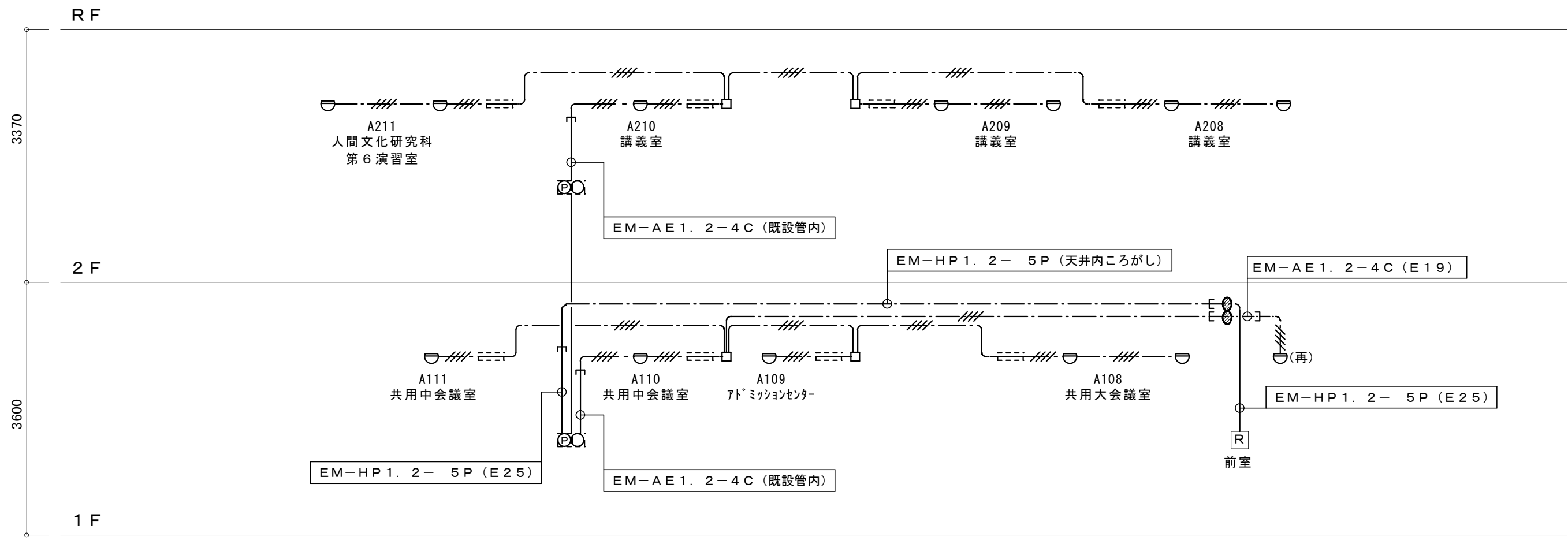
凡 例		
記 号	名 称	摘 要
	電気錠制御装置	既設
	カードリーダー	取外し再取付
	異常通知ブザー	取外し再取付
	ケーブル配線	天井内こがし
	隠蔽配管配線	
	露出配管配線	
	プルボックス	200' x 100
	穴あけ補修	



1 階平面図
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名				業務名				図面番号	23
	工事名					株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18				奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟					
	係 長					一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章				改修設計業務（設備）					
令和7年6月										図面名称	入退室管理設備 1階平面図 【改修後】	縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200	E-20	



自動火災報知設備 系統図

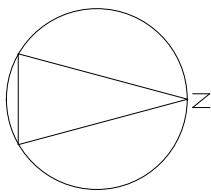
凡 例

記 号	名 称	摘 要
R	R S 壁	既設
□	総合壁（埋込型・函体は既設）	発信機・表示灯を撤去・表示灯付発信機に取替
□	差動式スポット型感知器	2 種 露出型
□	光電式煙感知器	2 種 露出型
—	ケーブル配線	天井内ころがし
—	隠蔽配管配線	
---	露出配管配線	
ここ	防火区画貫通部（短管工法）	弱电設備と共用
○	穴あけ補修	
□	アウトレットボックス	中型四角 浅型
○	警戒区域番号（自動火災報知設備）	

注 記

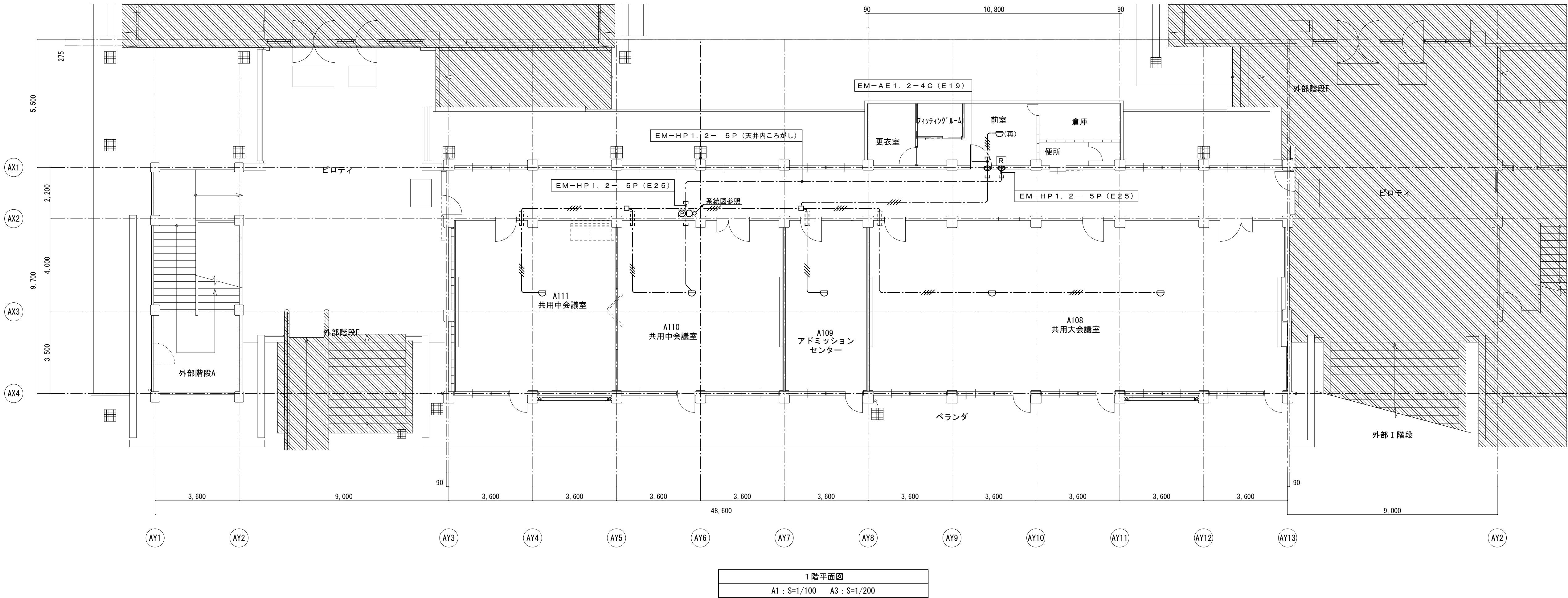
1 特記なき配管配線は下記とする。
— — — — — E M - A E 1 . 2 - 4 C （天井内ころがし）
— — — — — E M - A E 1 . 2 - 4 C （ E 1 9 ）
2 図中の（再）は感知器の取外し再取付を示す。

(参考図)



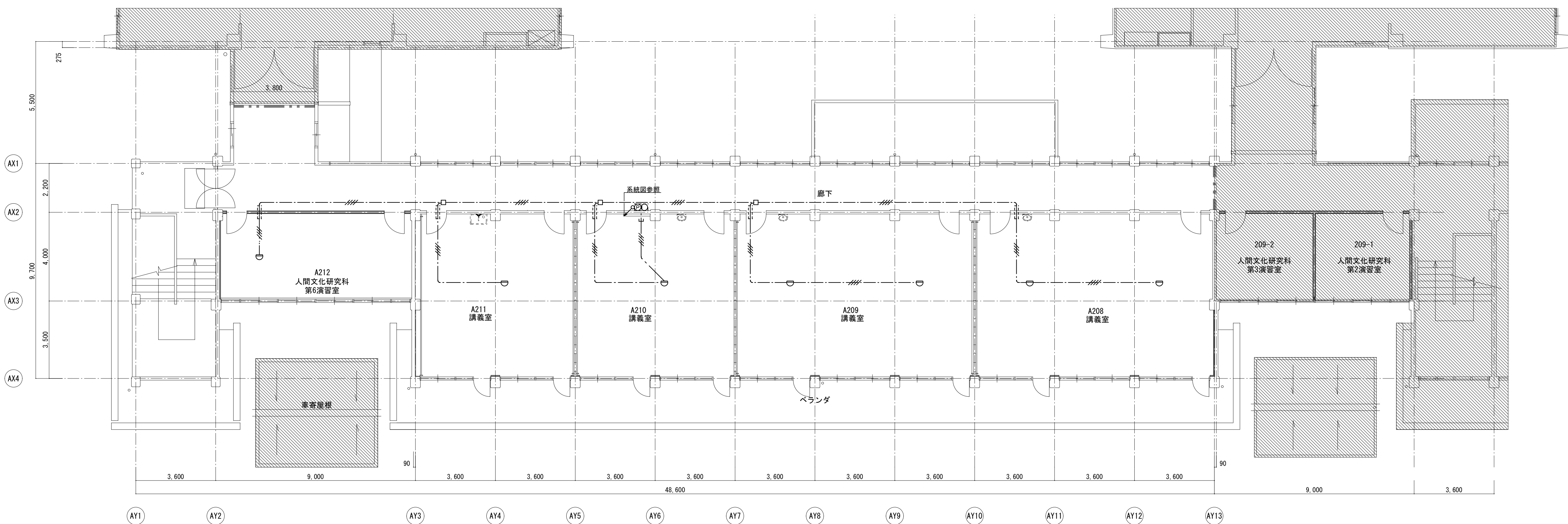
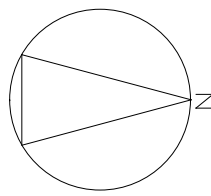
凡 例		
記 号	名 称	摘 要
	総合盤（埋込型・函体は既設）	発信機・表示灯を撤去・表示灯付発信機に取替
	差動式スポット型感知器	2種 露出型
	ケーブル配線	天井内ころがし
	隠蔽配管配線	
	露出配管配線	
	防火区画貫通部（短管工法）	弱電設備と共用
	穴あけ補修	
	アウトレットボックス	中型四角 浅型
	警戒区域線	
	警戒区域番号（自動火災報知設備）	

注 記	
1 特記なき配管配線は下記とする。	
	EM-AE1.2-4C（天井内ころがし）
	EM-AE1.2-4C（天井内ころがし） 立下りは既設配管に入線
	EM-AE1.2-4C（E19）
2 防火区画貫通処理は、国土交通大臣認定工法とすること。	
3 図中の（再）は感知器の取外し再取付を示す。	



(参考図)

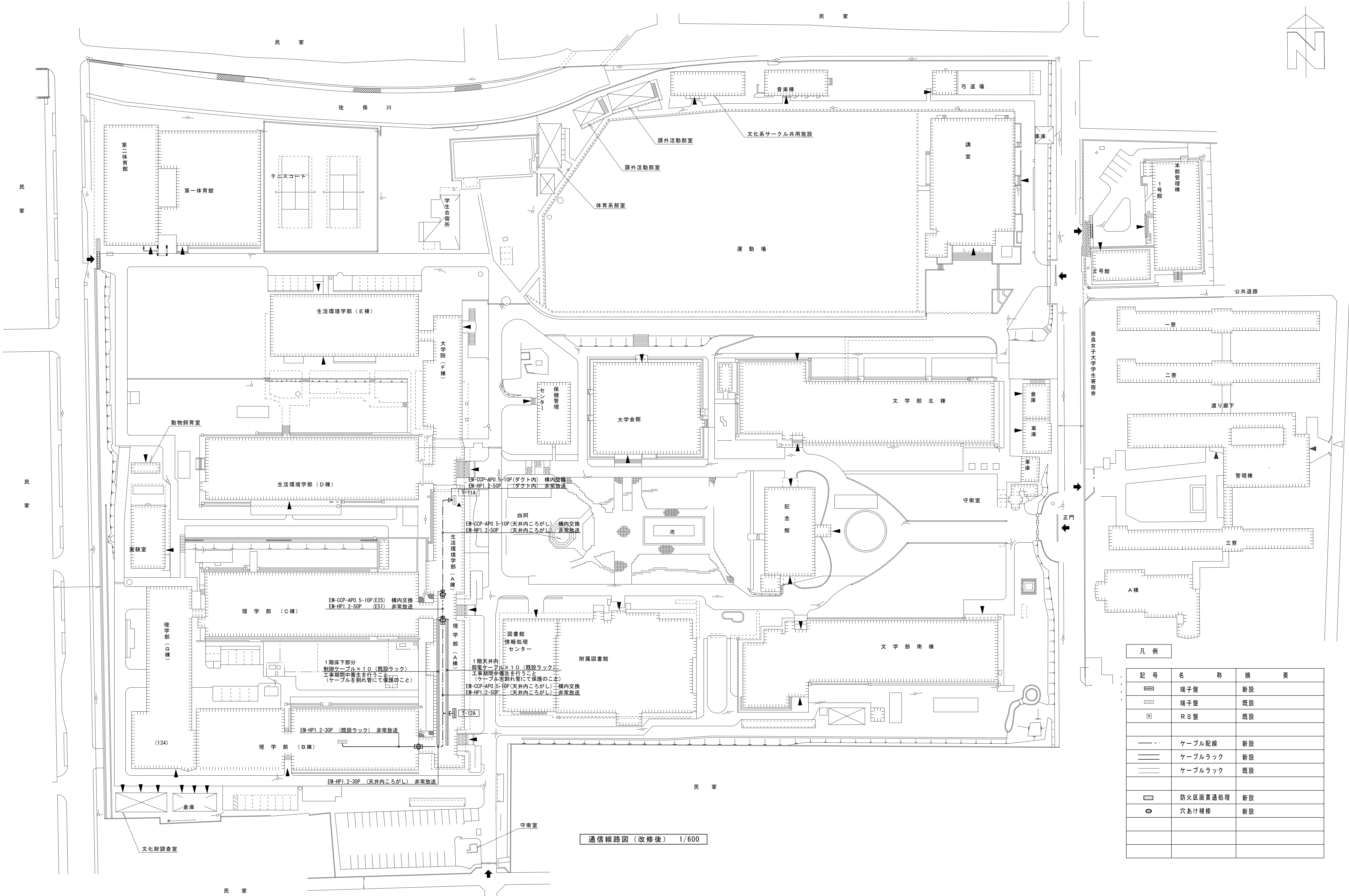
設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名			図面番号				
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）							
令和7年6月	係 長					一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章					図面名称	自動火災報知設備 1階平面図 【改修後】	縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200	E-22



2 階平面図
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

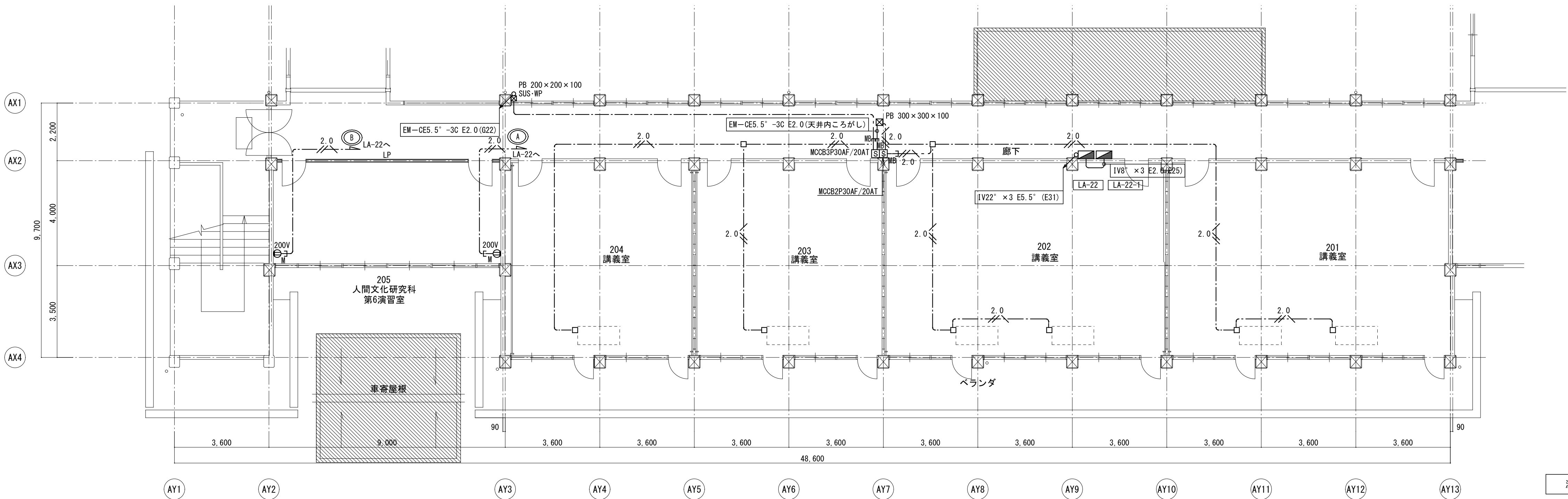
(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名					業務名			図面番号	26
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18					奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）				
令和7年6月	係 長					一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章					図面名称	縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200	E-23	



(参考図)

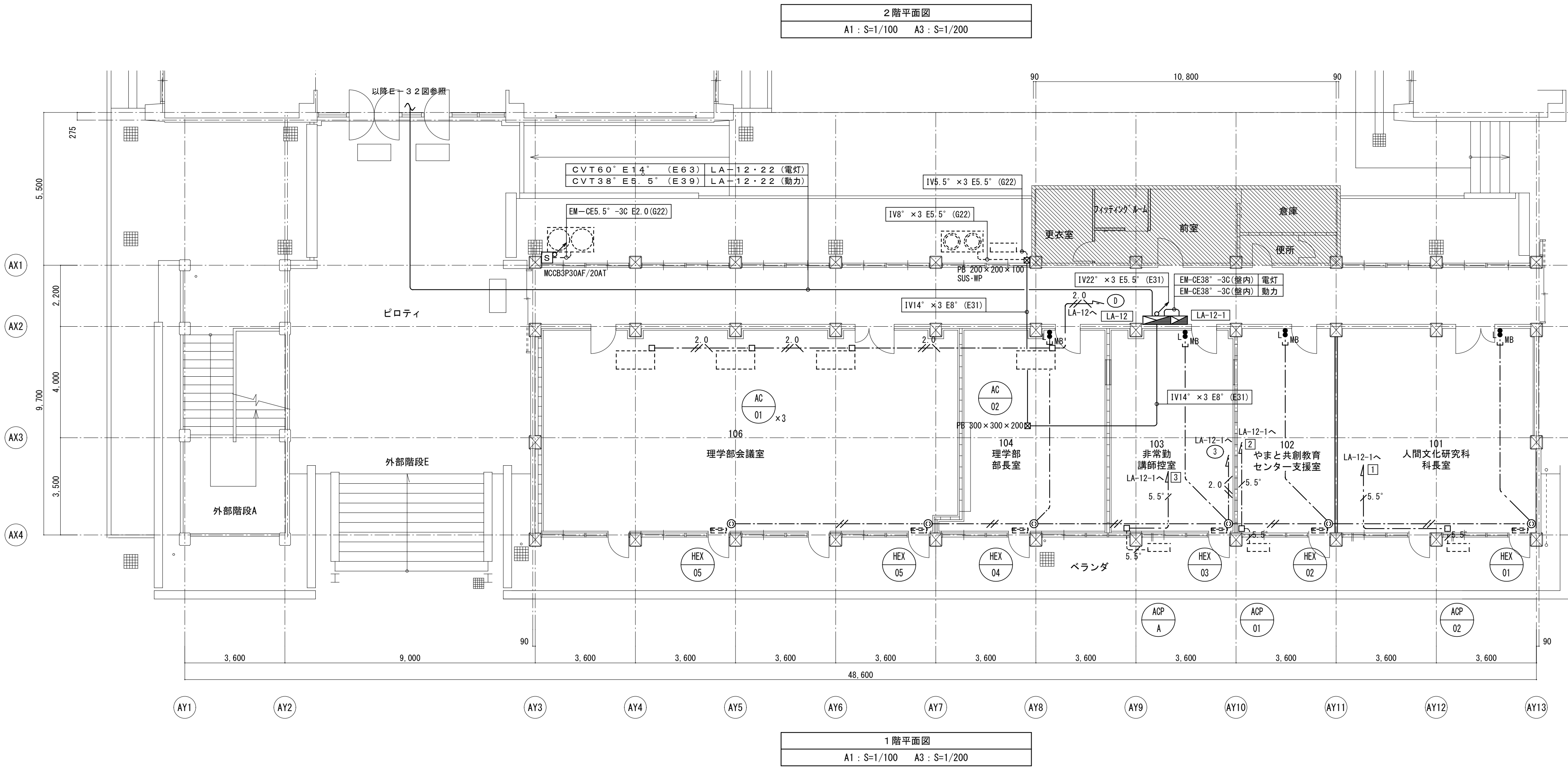
設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課						設計事務所名		業務名		図面番号
	工事名	係長					株式会社総合設備コンサルタント	大阪市西区阿波座2-2-18 一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟 改修設計業務（設備）		
令和7年6月									構内通信線路図 【改修後】	縮尺 A1:S=1/600 A3:S=1/1200	E-24



凡 例		
	電灯動力盤	
	電灯分電盤	
	動力盤	
	開閉器盤	
	埋込コンセント 2P15A×1 抜止	
	埋込コンセント 2P15A×1 250V	
	空調室外機	機械設備工事
	換気扇又は全熱交換器	機械設備工事
	ケーブル配線	天井内こらし
	隠蔽配管配線	
	露出配管配線	
	アウトレットボックス	中型四角 浅型
	フルボックス	
	露出丸形ボックス	

注 記

1 特記なき配管配線は下記とする。		
	V V F 1 . 6 - 2 C	(天井内こらし)
	V V F 2 . 0 - 3 C	(天井内こらし)
	V V F 1 . 6 - 3 C	(天井内こらし) 立下り (MMB)
	V V F 2 . 0 - 3 C	(天井内こらし) 立下り (MMA)
	V V F 2 . 0 - 3 C	(天井内こらし) 立下り (MMB)
	E M - C E 3 . 5 ° - 4 C	(天井内こらし)
	E M - C E 5 . 5 ° - 4 C	(天井内こらし)
	E M - C E 3 . 5 ° - 4 C	(冷媒管共巻)
	E M - C E 5 . 5 ° - 4 C	(霊媒管共巻)



分電盤・動力盤撤去リスト

盤名称	開閉器容量	数量
LA-12 (壁掛埋込型) 560×1020×180	MCB3P225/150	1
	MCB3P100/ 75	1
	MCB3P 50/ 50	1
	MCB2P 50/ 20	5
	MCB1P 50/ 20	13
LA-12-1 (壁掛露出型) 500×1100×120	MCB3P100/ 60	2
	MCB3P 50/ 30	4
	MCB1P 50/ 20	11
	MCB1P 50/ 30	1
LA-22 (壁掛埋込型) 520×790×180	MCB3P100/ 75	1
	MCB2P2E 50/20	4
	MCB2P1E 50/20	2
	MCB2P 50/ 20	1
	MCB1P 50/ 20	14
LA-22-1 (樹脂製)	MCB1P 50/ 20	8

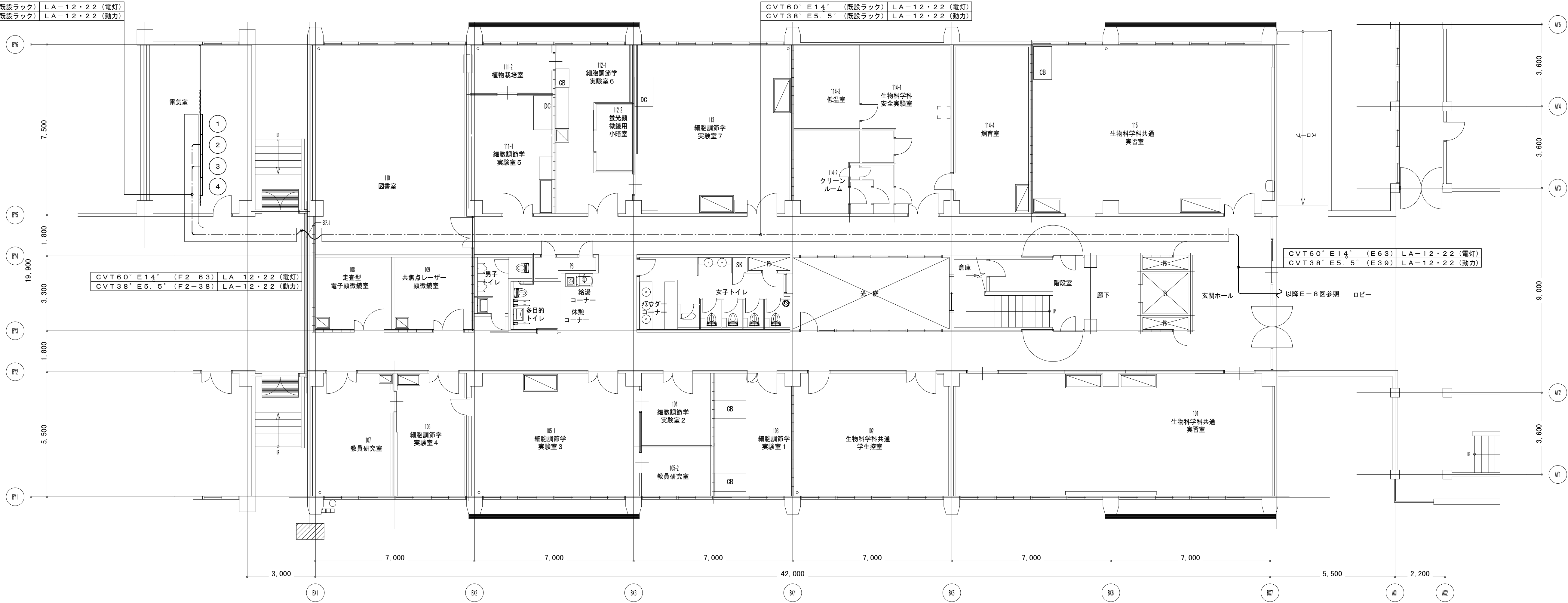
- 注1：本図の機器及び配管配線は全て撤去とする。
ただし露出、隠蔽部分については配管配線共撤去とし、打込配管部分については配線のみ撤去とする。
- 注2：撤去に絡む不要な開口は全てモルタルにて補修を行なうこと。
ただし、器具撤去後の見えがかり部分の埋込ボックスについてはカバープレートを取付ること。
- 注3：既設施設に支障のないように十分調査し、撤去を行なうこと。
- 注4：図面に明記無くとも本工事に伴い不要となる配管配線及び機器は撤去のこと。

(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名			図面番号	28
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18 一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟 改修設計業務（設備）				
	係 長											
令和7年6月								図面名称	縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200	E-25	
								幹線・動力設備 1・2階平面図 【改修前】				

記号	機 器 名 称
①	低圧電灯配電盤 (1)
②	低圧電灯配電盤 (2)
③	低圧動力配電盤 (1)
④	低圧動力配電盤 (2)

CVT60" E14" (既設ラック)	LA-12・22 (電灯)
CVT38" E5・5" (既設ラック)	LA-12・22 (動力)



CVT60" E14" (F2-63)	LA-12・22 (電灯)
CVT38" E5・5" (F2-38)	LA-12・22 (動力)

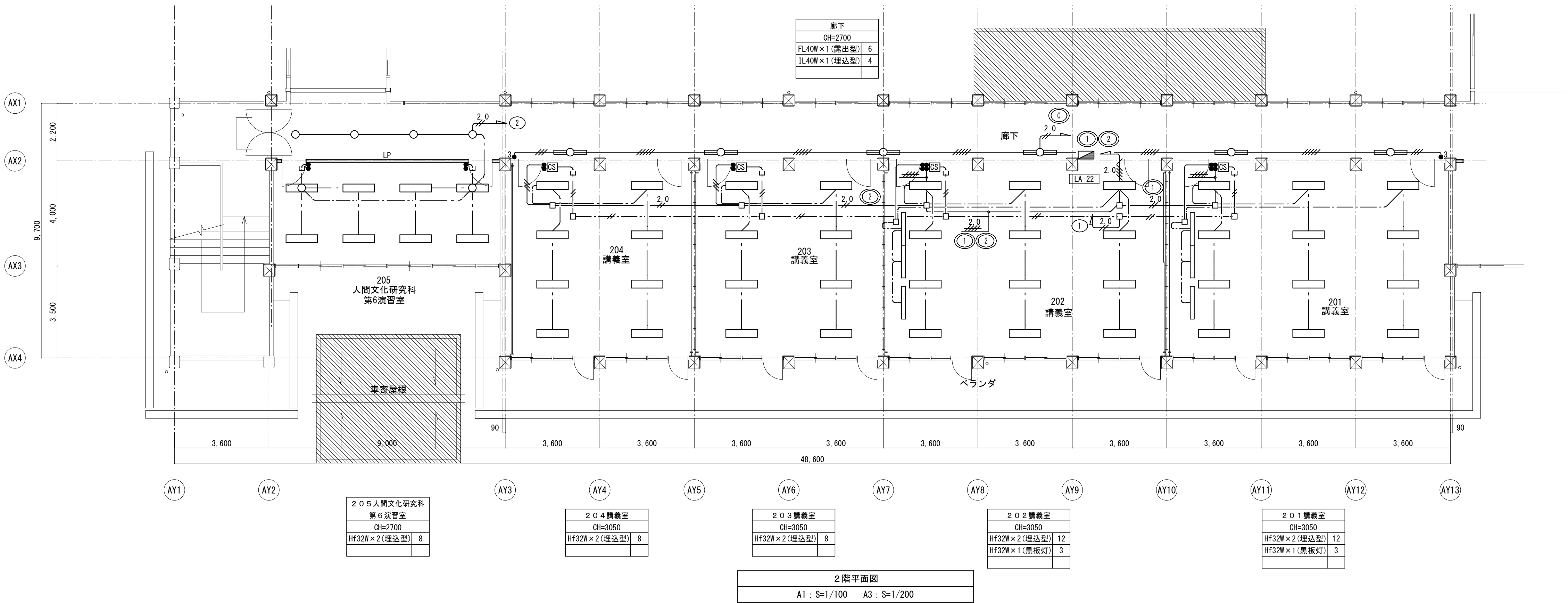
CVT60" E14" (既設ラック)	LA-12・22 (電灯)
CVT38" E5・5" (既設ラック)	LA-12・22 (動力)

CVT60" E14" (E63)	LA-12・22 (電灯)
CVT38" E5・5" (E39)	LA-12・22 (動力)

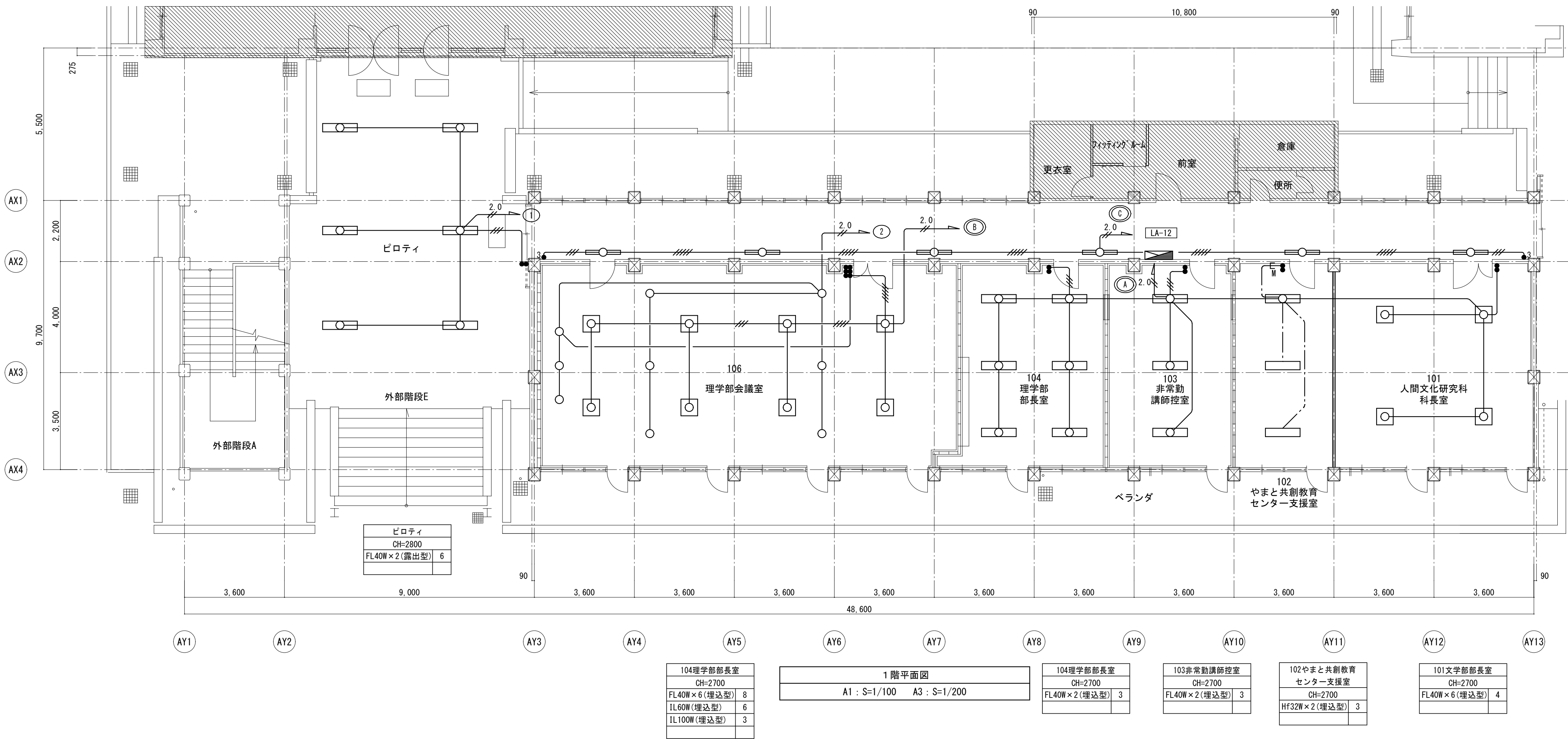
1階平面図
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

(参考図)

(参考図)	設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課						設計事務所名		業務名		図面番号	29
		工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事					株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）			
		係 長						一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章					
令和7年6月									図面名称	B棟 幹線設備 1階平面図 【改修前】	縮尺 A1:S=1/100 A3:S=1/200	E-26	



凡 例		
記 号	名 称	摘 要
	電灯分電盤	
	電灯動力盤	
	照明器具	天井埋込又は天井直付 蛍光灯
	照明器具	天井埋込又は天井直付 蛍光灯 位置ボックス付
	照明器具	天井埋込 蛍光灯
	照明器具	天井埋込 蛍光灯 位置ボックス付
	照明器具	天井埋込 蛍光灯 ダウンライト
	スイッチ	1P15A×1 SUSプレート付
	スイッチ	1P15A×2 SUSプレート付
	スイッチ	1P15A×4 SUSプレート付
	スイッチ	1P15A×6 SUSプレート付
	スイッチ	3W15A×1
	ころがし配線	
	隠蔽配管配線	
	アウトレットボックス	中型四角 浅型
	ブルボックス	

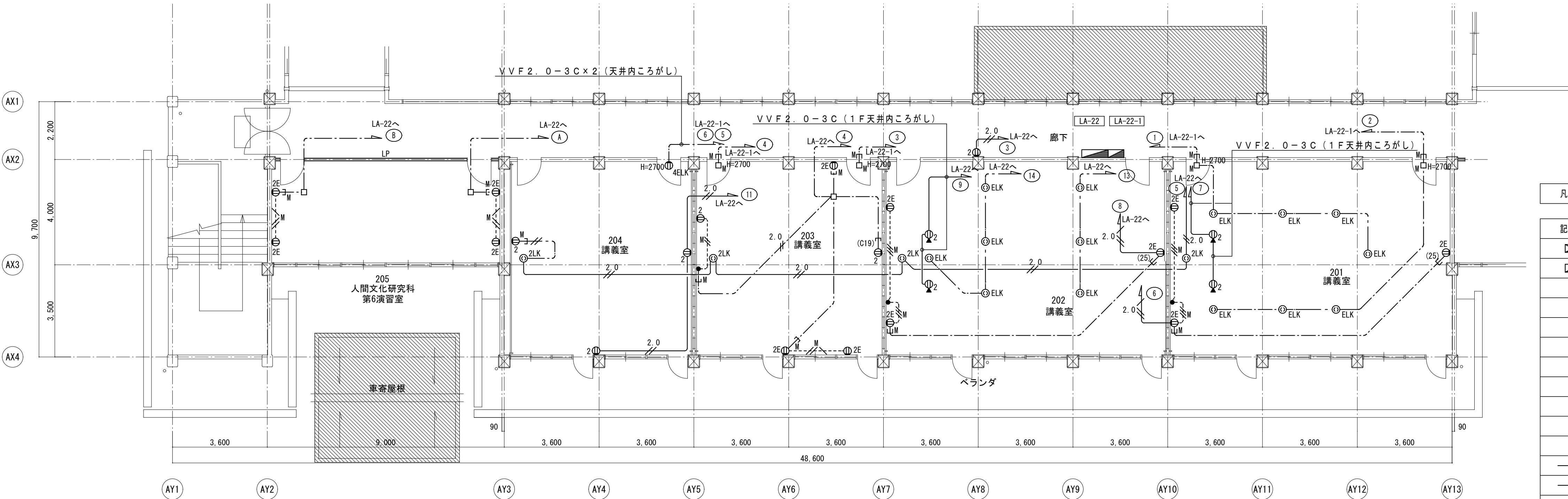


注 記		
1 特記なき配管配線は下記とする。		
	VVF1. 6-2C (天井内ころがし)	
	VVF1. 6-3C (天井内ころがし)	
	VVF2. 0-3C (天井内ころがし)	
	VVF1. 6-2C (天井内ころがし)	保護管 (MMA)
	VVF1. 6-3C (天井内ころがし)	保護管 (MMA)
	VVF1. 6-3C (天井内ころがし)	立下りは (C19) 入線
	IV 1. 6×2 (C19)	
	IV 1. 6×3 (C19)	
	IV 1. 6×4 (C19)	
	IV 1. 6×5 (C25)	
	IV 1. 6×6 (C25)	
	IV 2. 0×2 (C19)	

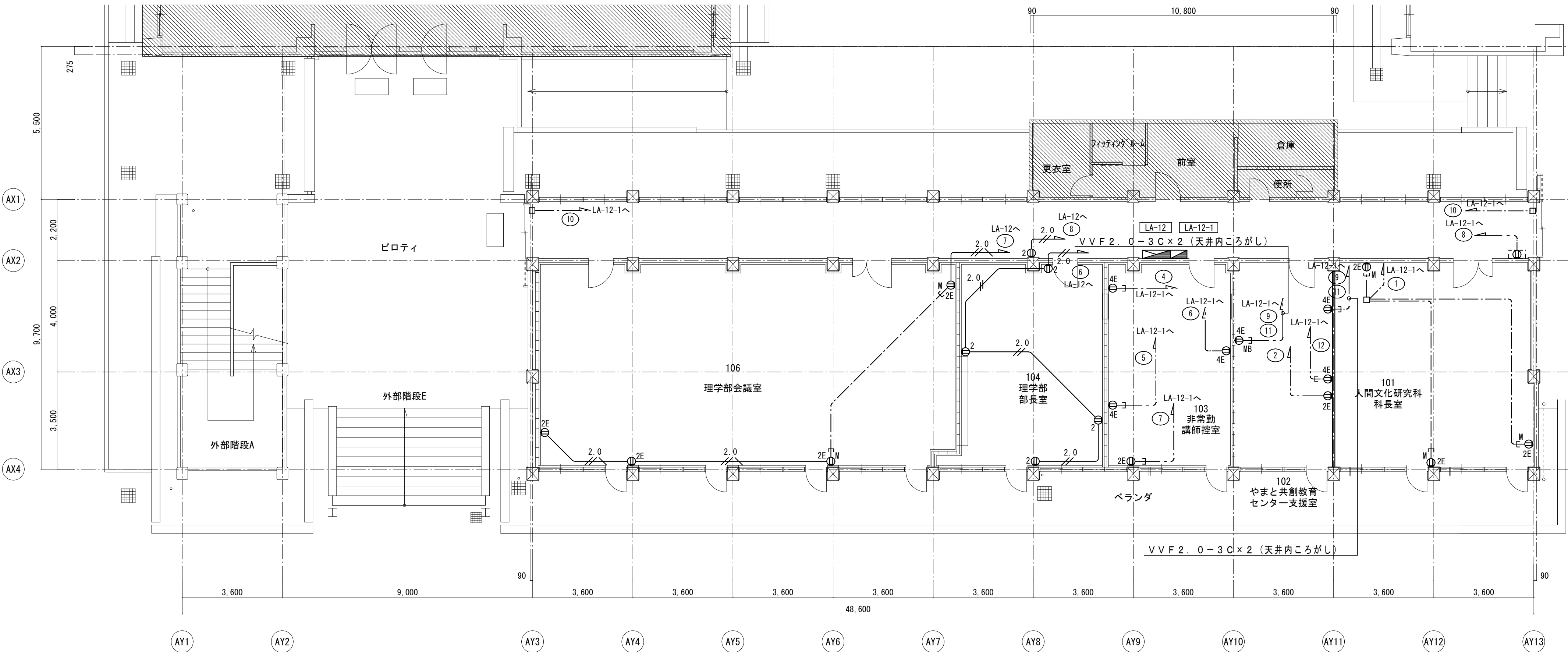
注1：本図の機器及び配管配線は全て撤去とする。
ただし露出、隠蔽部分については配管配線共撤去とし、打込配管部分については配線のみ撤去とする。
注2：撤去に絡む不要な開口は全てモルタルにて補修を行なうこと。
ただし、器具撤去後の見えがかり部分の埋込ボックスについてはカバープレートを取付ること。
注3：既設施設に支障のないように十分調査し、撤去を行なうこと。
注4：図面に明記無くとも本工事に伴い不要となる配管配線及び機器は撤去のこと。

(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課				設計事務所名		業務名		図面番号
	工事名	奈良女子大学 (北魚屋) 総合研究棟 (理学系A棟) 改修電気設備工事	係 長		株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18 一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章		奈良女子大学 (北魚屋) 総合研究棟A棟 改修設計業務 (設備)		
令和7年6月							電灯設備 1・2階平面図 【改修前】	縮尺 A1:S=1/100 A3:S=1/200	E-27



2階平面図
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200



1階平面図
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

凡 例

記 号	名 称	摘 要
	電灯動力盤	
	電灯分電盤	
①2	埋込壁付コンセント	2 P 15 A × 2 125 V
①2E	埋込壁付コンセント	2 P 15 A × 2 接地極付 125 V
①4E	埋込壁付コンセント	2 P 15 A × 4 接地極付 125 V
②2LK	埋込天井付コンセント	2 P 15 A × 2 抜止 125 V
②ELK	埋込天井付コンセント	2 P 15 A × 1 接地極付 抜止 125 V
②2	フロアコンセント	2 P 15 A × 2 125 V
	ケーブル配線	天井内こらし
	隠蔽配管配線	
	露出配管配線	
	アウトレットボックス	中型四角 浅型
	ブルボックス	200 × 200 × 100

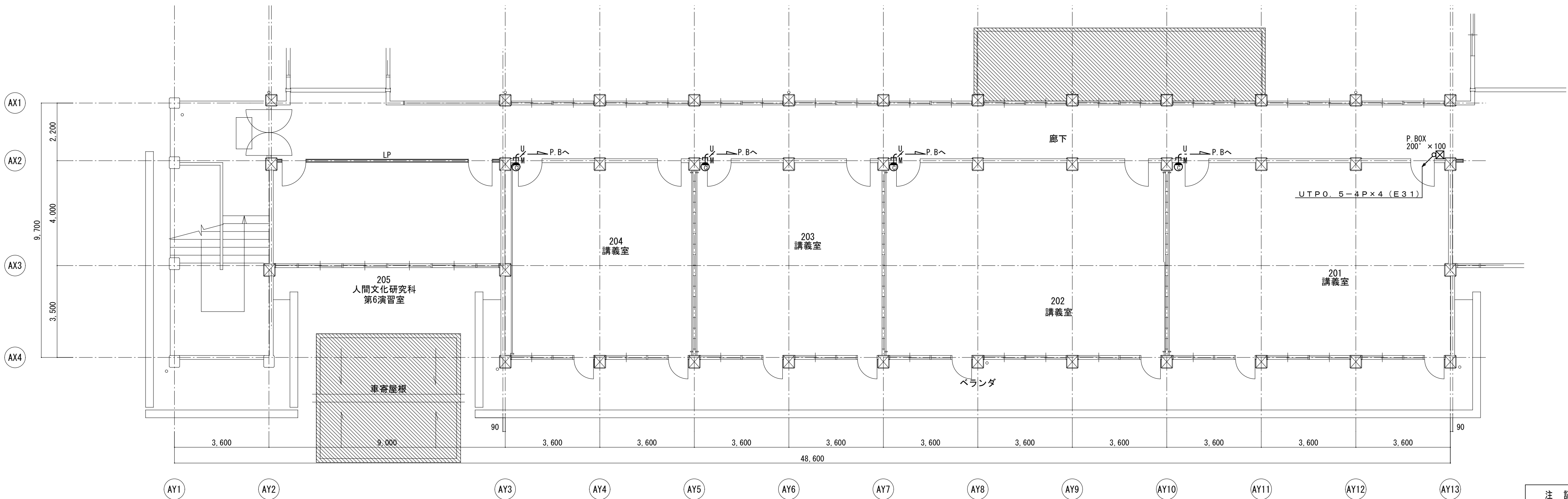
注 記

1 特記なき配管配線は下記とする。		
	1 V 2.0 × 2	(C19)
	1 V 2.0 × 2 E 2.0	(C19)
	1 V 2.0 × 2 E 2.0	(C19)
	V V F 2.0 - 3 C	(天井内こらし)
	V V F 2.0 - 3 C	(天井内こらし) 立下り (P F 2 2)
	V V F 2.0 - 2 C	(天井内こらし) 立下り (MMA)
	V V F 2.0 - 3 C	(天井内こらし) 立下り (MMA)
	V V F 2.0 - 3 C	(MMA)

- 注1：本図の機器及び配管配線は全て撤去とする。
ただし露出、隠蔽部分については配管配線共撤去とし、打込配管部分については配線のみ撤去とする。
- 注2：撤去に絡む不要な開口は全てモルタルにて補修を行なうこと。
ただし、器具撤去後の見えがかり部分の埋込ボックスについてはカバープレートを取付ること。
- 注3：既設施設に支障のないように十分調査し、撤去を行なうこと。
- 注4：図面に明記無くとも本工事に伴い不要となる配管配線及び機器は撤去のこと。


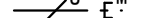


(参考図)

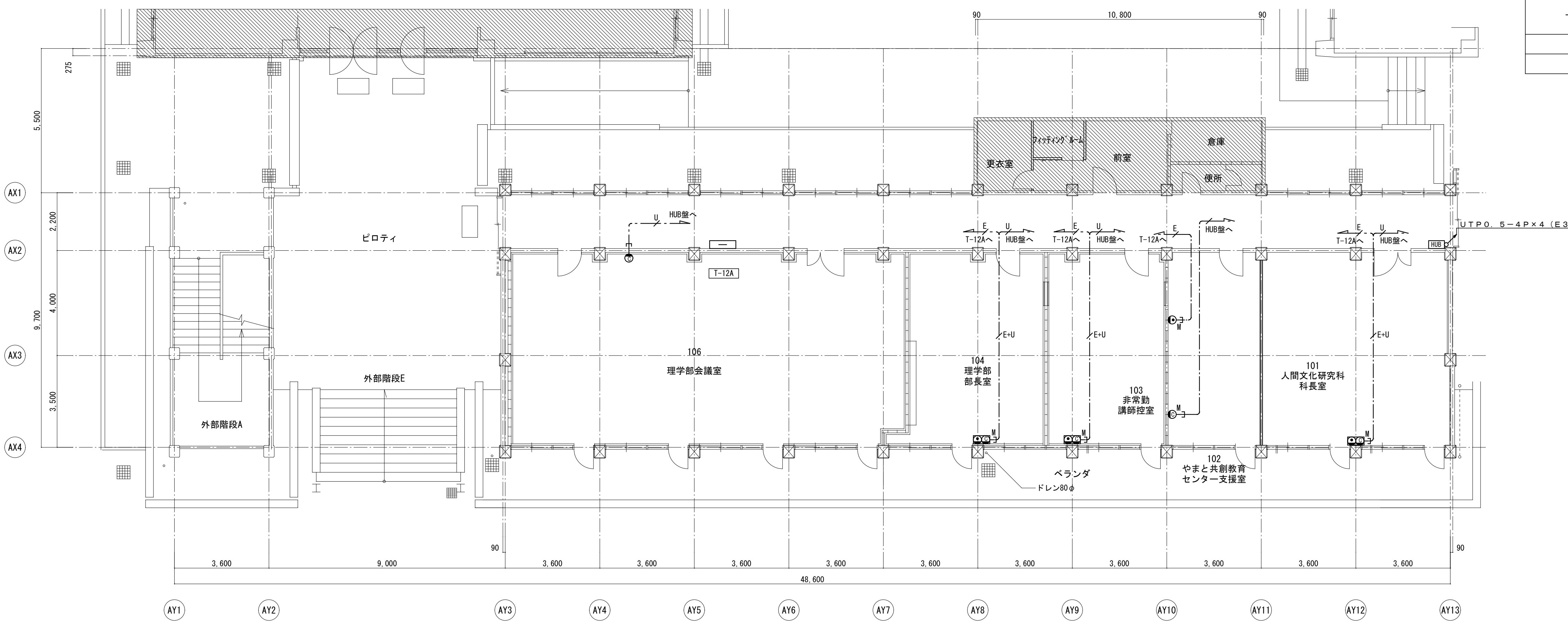
設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名			図面番号	
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18 一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟 改修設計業務（設備）				
令和7年6月	係 長						図面名称	コンセント設備 1・2階平面図 【改修前】	縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200	E-28	



凡 例		
記 号	名 称	摘 要
	H U B 盤	撤去
	端子盤	撤去
	情報受口	8 極 8 芯 C A T 5 e
	電話・情報複合アウトレット	電話×1・情報×1
	ケーブル配線	天井内こがし
	隠蔽配管配線	

注 記

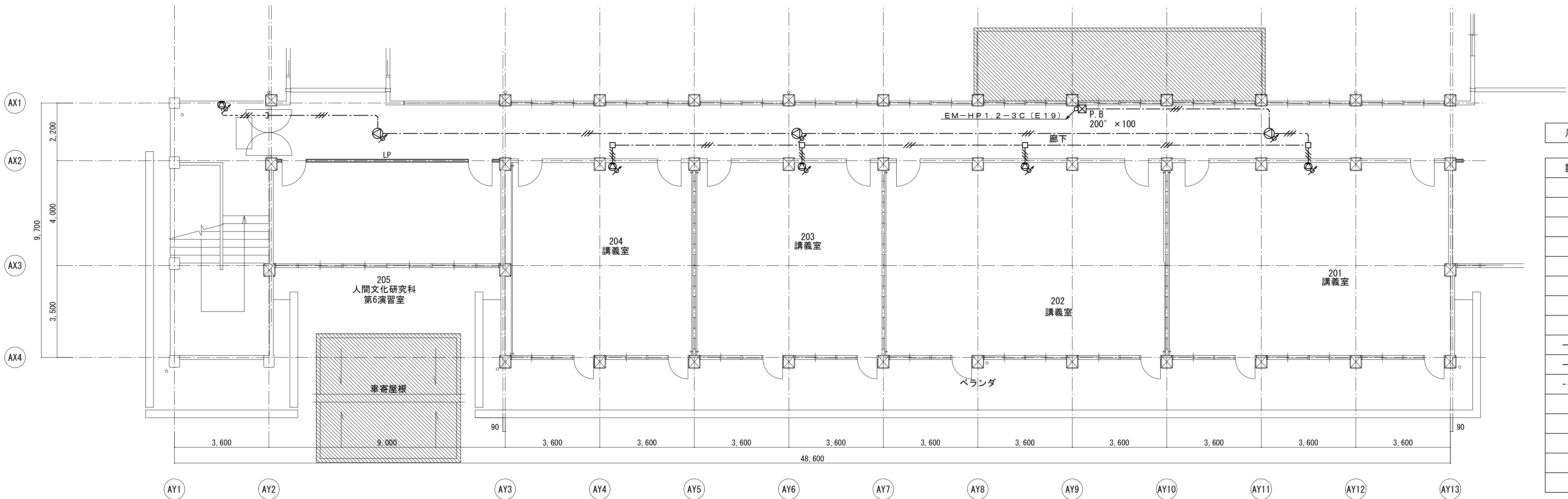
1 特記なき配管配線は下記とする。			
(構内情報通信網・構内交換設備)			
	EM-UTP0. 5-4P×1	(天井内ころがし)	立下り保護管 (PF16)
	EM-UTP0. 5-4P×1	(天井内ころがし)	立下り保護管 (MMA)
	EBT0. 4-2P×1	(天井内ころがし)	立下り保護管 (MMA)
	EM-UTP0. 5-4P×1	(天井内ころがし)	立下り保護管 (MMA)
	EBT0. 4-2P×1	(天井内ころがし)	



注 1：本図の機器及び配管配線は全て撤去とする。
ただし露出、隠蔽部分については配管配線共撤去とし、打込配管部分については配線のみ撤去とする。
注 2：撤去に格む不要な開口は全てモルタルにて補修を行なうこと。
ただし、器具撤去後の見えがかり部分の埋込ボックスについてはカバープレートを取付ること。
注 3：既設施設に支障のないように十分調査し、撤去を行なうこと。
注 4：図面に明記無くとも本工事に伴い不要となる配管配線及び機器は撤去のこと。

(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名		図面番号
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）		
令和7年6月	係 長					一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章				E-29
								弱電設備 1・2階平面図 【改修前】	縮尺 A1:S=1/100 A3:S=1/200	

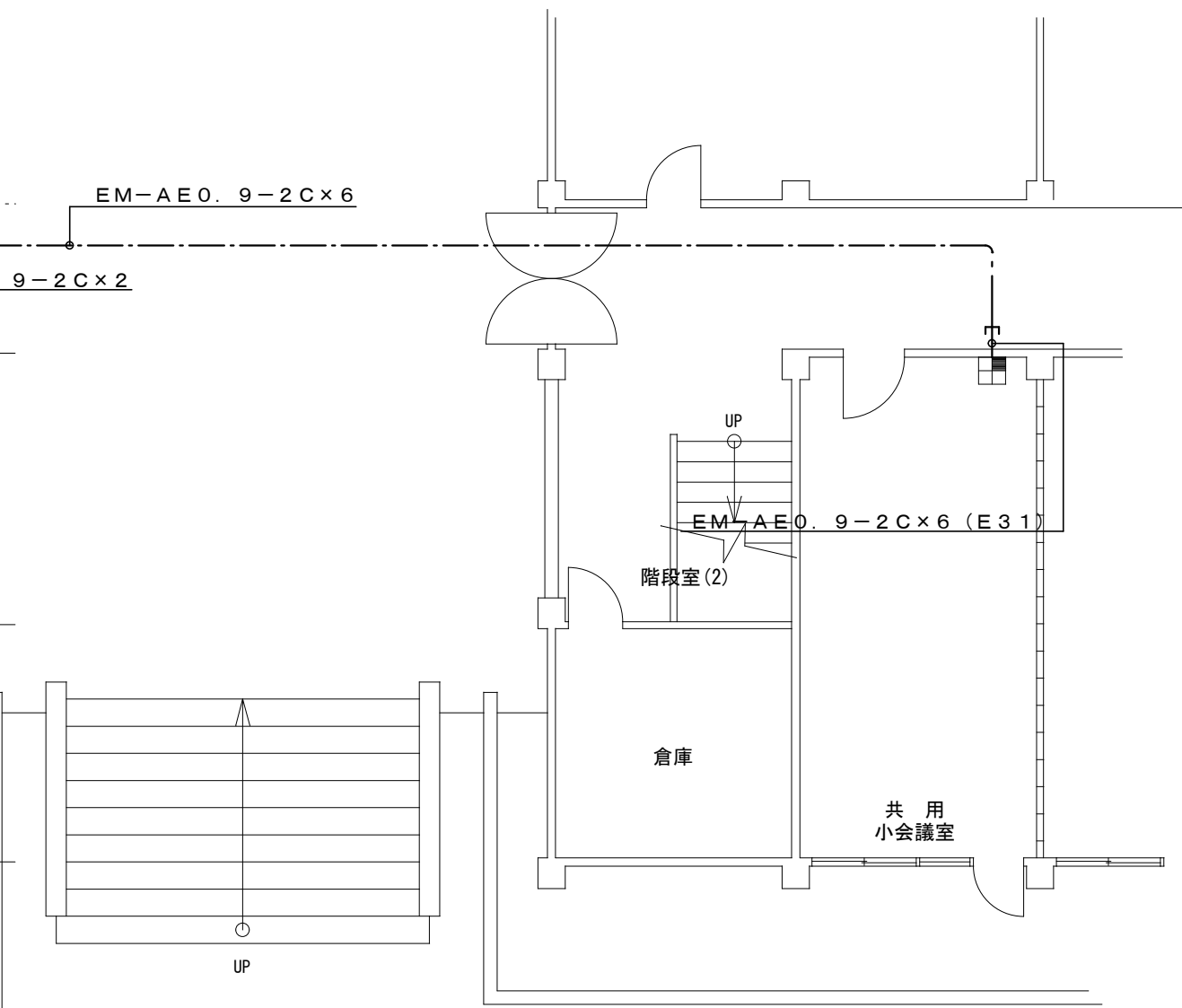
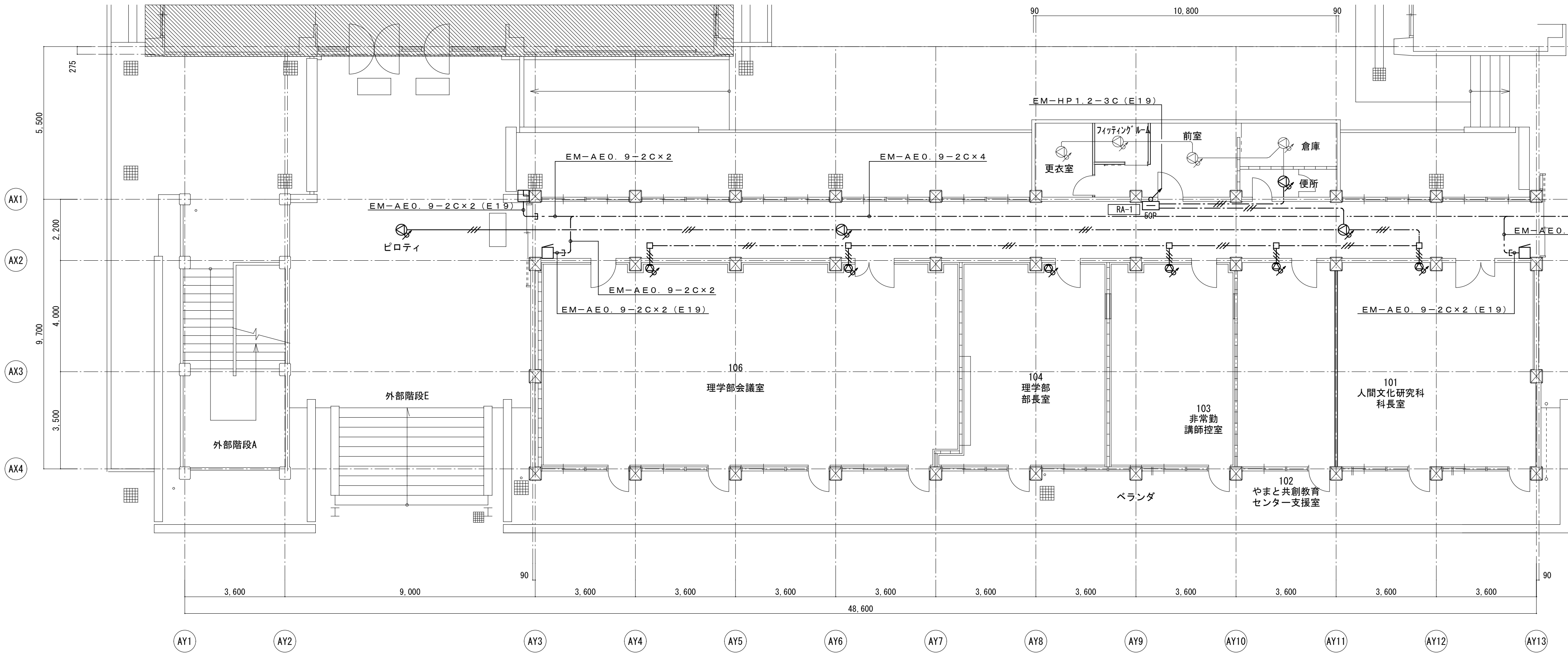


凡 例

記 号	名 称	摘 要
	端子壁	撤去
	天井埋込スピーカ 1W A T T 付	撤去
	壁掛スピーカ 1W A T T 付	撤去
	電気錠制御装置	既設
	カードリーダー	取外し再取付
	異常通知ブザー	取外し再取付
	ケーブル配線	天井内こがし
	隠蔽配管配線	
	露出配管配線	
	アウトレットボックス	中型四角 浅型

注 記

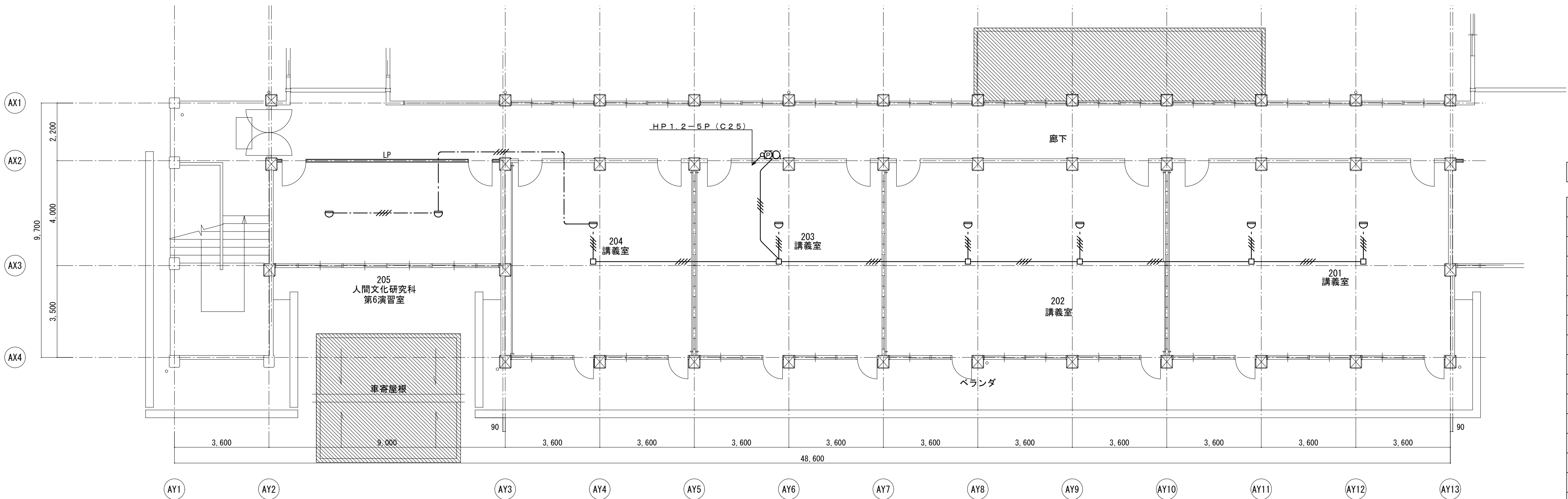
1 特記なき配管配線は下記とする。	
	EM-HP 1. 2-3 C (E 1 9)
	EM-HP 1. 2-3 C (E 1 9)
	EM-HP 1. 2-3 C (E 1 9)



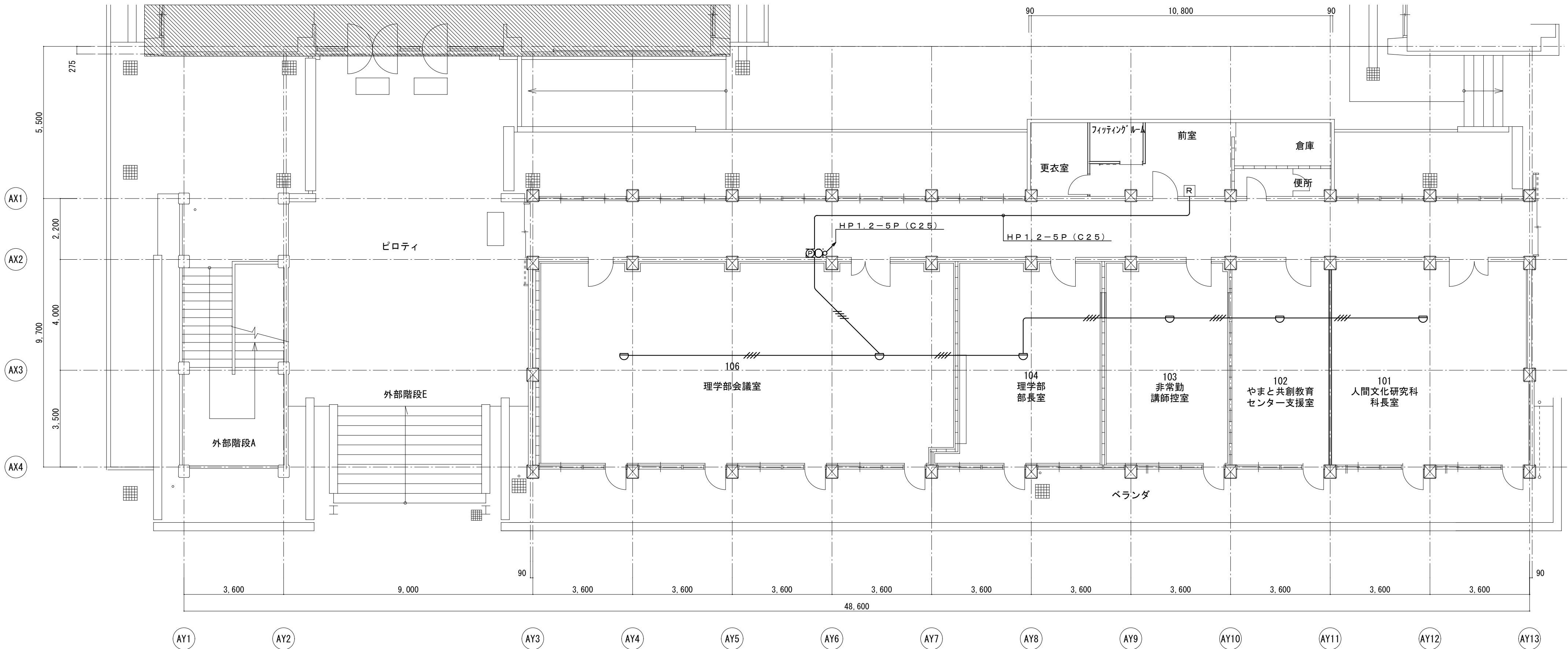
注 1：本図の機器及び配管配線は全て撤去とする。
ただし露出、隠蔽部分については配管配線共撤去とし、打込配管部分については配線のみ撤去とする。
注 2：撤去に替む不要な開口は全てモルタルにて補修を行なうこと。
ただし、器具撤去後の見えがかり部分の埋込ボックスについてはカバープレートを取付ること。
注 3：既設施設に支障のないように十分調査し、撤去を行なうこと。
注 4：図面に明記無くとも本工事に伴い不要となる配管配線及び機器は撤去のこと。

(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名			図面番号
	工事名	係 長				株式会社総合設備コンサルタント	大阪市西区阿波座2-2-18 一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟 改修設計業務（設備）	図面名称	縮尺	
令和7年6月								拡声・入退室管理設備 1・2階平面図 【改修前】		A1:S=1/100 A3:S=1/200	33 E-30



2階平面図
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200



1階平面図
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

凡 例

記 号	名 称	摘 要
R	R S 壁	既設
⊗	総合壁（埋込型・面体は既設）	発信機・表示灯のみ撤去
⌒	差動式スポット型感知器	2 種 露出型
⊗	光電式煙感知器	2 種 露出型
---	ケーブル配線	天井内こがし
---	隠蔽配管配線	
□	アウトレットボックス	中型四角 浅型
N	警戒区域番号（自動火災報知設備）	

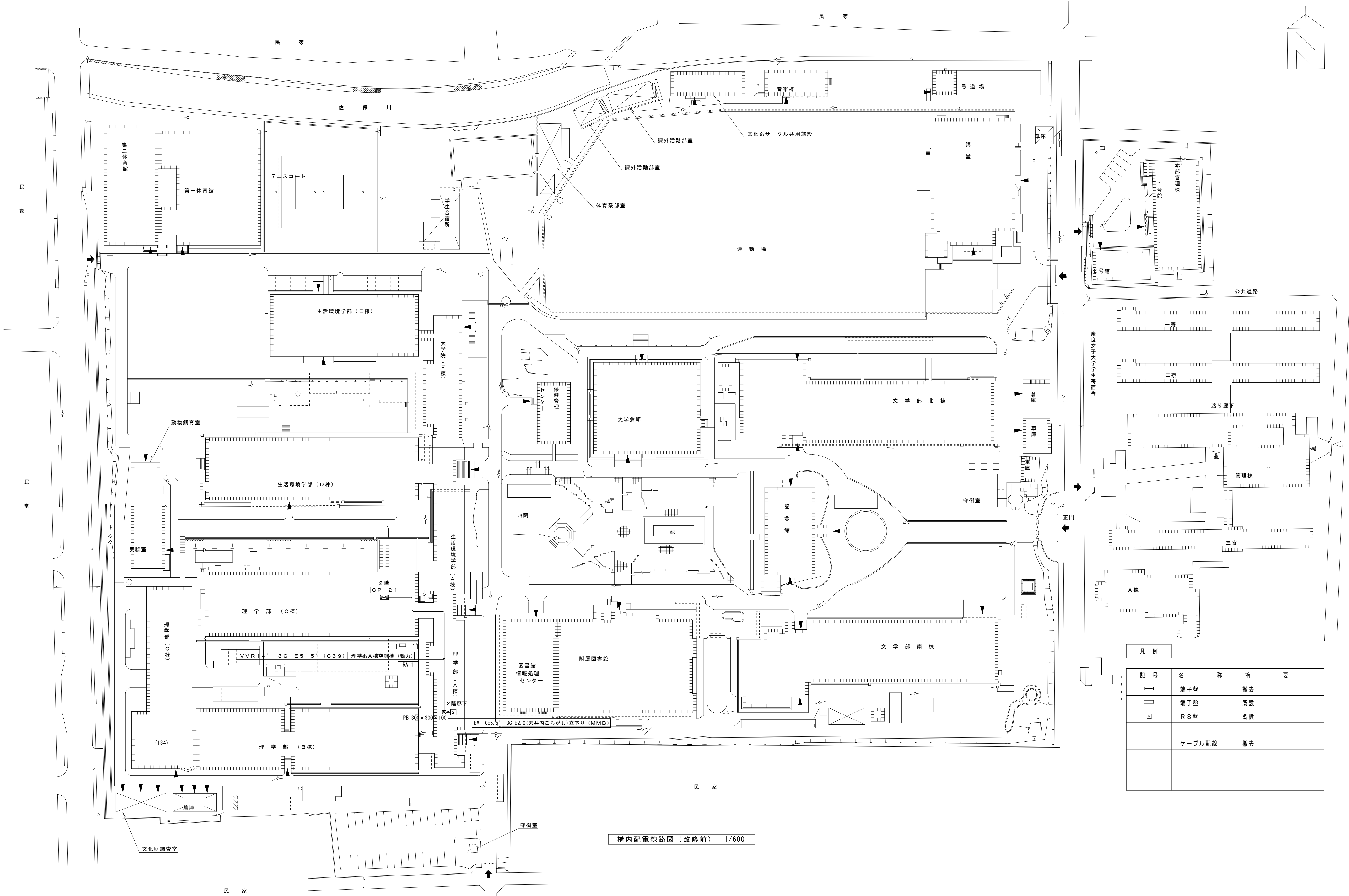
注 記

1 特記なき配管配線は下記とする。		
---	EM-H P 1. 2-3 C	（天井内こがし）
---	EM-H P 1. 2-3 C	（E 1 9）
---	EM-H P 1. 2-3 C	（E 1 9）

- 注 1：本図の機器及び配管配線は全て撤去とする。
ただし露出、隠蔽部分については配管配線共撤去とし、打込配管部分については配線のみ撤去とする。
- 注 2：撤去に絡む不要な開口は全てモルタルにて補修を行なうこと。
ただし、器具撤去後の見えがかり部分の埋込ボックスについてはカバープレートを取付ること。
- 注 3：既設施設に支障のないように十分調査し、撤去を行なうこと。
- 注 4：図面に明記無くとも本工事に伴い不要となる配管配線及び機器は撤去のこと。

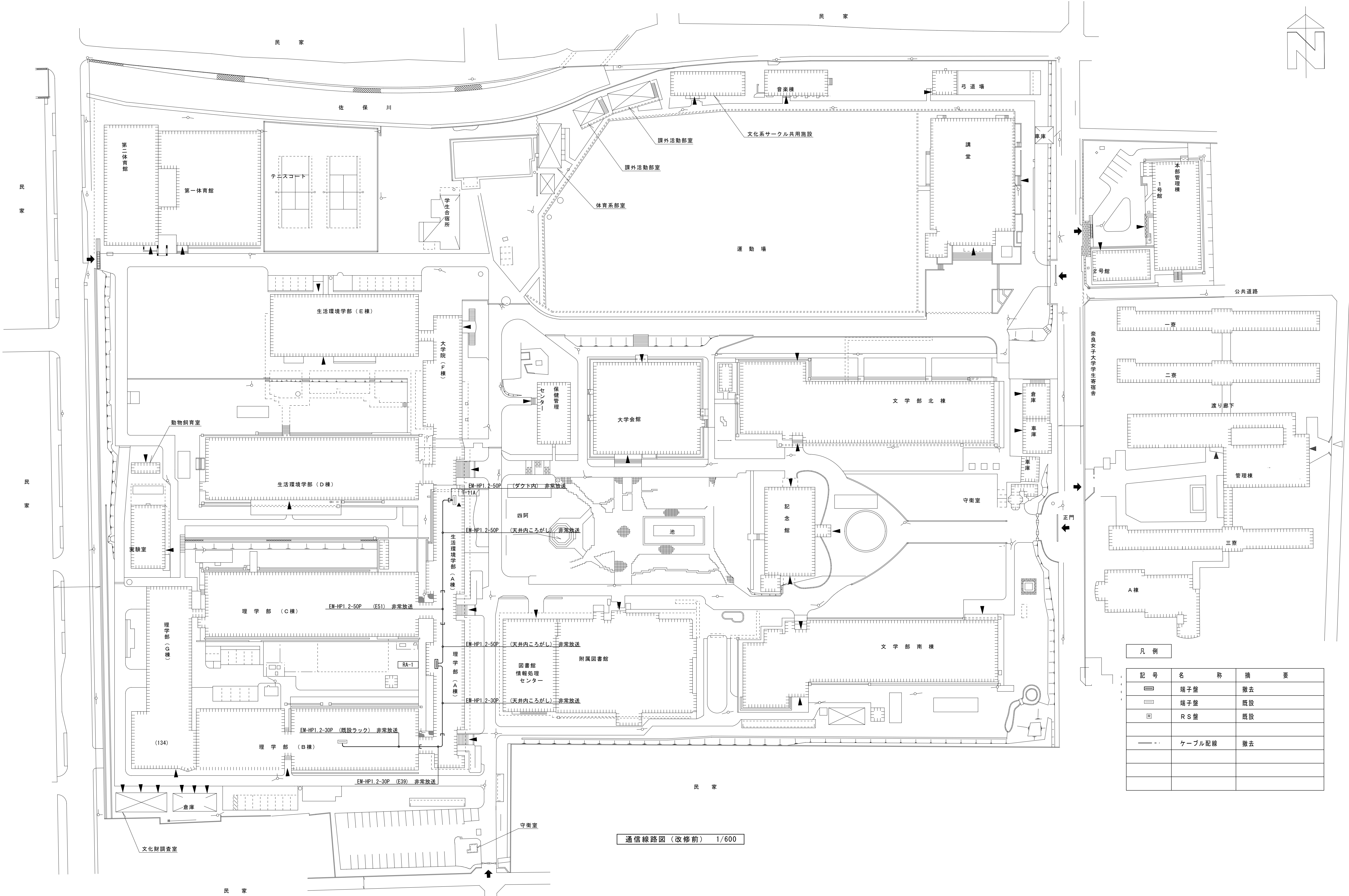
(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名			図面番号	34
	工事名	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟（理学系A棟）改修電気設備工事				株式会社総合設備コンサルタント 大阪市西区阿波座2-2-18		奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）				
	係 長					一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章		図面名称	縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200		
令和7年6月											拡声設備 1・2階平面図 【改修前】	



(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名		図面番号
	工事名	係 長				株式会社総合設備コンサルタント	大阪市西区阿波座2-2-18 一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟 改修設計業務（設備）		
令和7年6月								構内配電線路図 【改修前】	縮尺 A1:S=1/600 A3:S=1/1200	E-32



凡 例		
記 号	名 称	摘 要
	端子盤	撤去
	端子盤	既設
	R S 盤	既設
	ケーブル配線	撤去

(参考図)

設計年月	奈良国立大学機構 機構施設課					設計事務所名		業務名		図面番号
	工事名	係 長				株式会社総合設備コンサルタント	大阪市西区阿波座2-2-18 一級建築士大臣登録 第264826号 西田泰章	奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟 改修設計業務（設備）		
令和7年6月								構内通信線路図 【改修前】	縮尺 A1:S=1/600 A3:S=1/1200	E-33